



北海道教育大学 学園情報誌

No.13
2010
AUTUMN

ヒュー・ランドスケープ

HUE-LANDSCAPE 2010 AUTUMN No.13

平成22年10月 発行
発行：国立大学法人 北海道教育大学
編集：北海道教育大学学園情報誌 HUE-LANDSCAPE 編集局
編集局長/中島和歌子(札幌校)
編集局員/岡田みゆき(旭川校) 倉重哲二(岩見沢校)
境智洋(釧路校) 佐山圭司(札幌校) 畠山大(函館校)
編集協力：株式会社アイワード

北海道教育大学ホームページ
<http://www.hokkyodai.ac.jp/>

HUE-LANDSCAPE に関するご意見、ご感想を気軽にお寄せください。企画案や写真やイラストも、常時募集しています！

編集局のメールアドレス
landscape@sap.hokkyodai.ac.jp

HUE-LANDSCAPE は学生スタッフが活躍する学園情報誌です！



工藤友香
旭川校



小林香澄
旭川校



中明千紘
旭川校



根井亮宗
旭川校



松田 渚
旭川校



鈴木希恵
岩見沢校



広瀬礼佳
岩見沢校



横山侑貴
岩見沢校



島 一紗
釧路校



山内 歩
釧路校



佐伯はる香
札幌校



佐藤あさの
札幌校



松田綾子
札幌校



杉本圭吾
函館校



古屋敷彩紀子
函館校

特集
大学生活を
何倍楽しむ？

教育大の

課外活動





釧路校

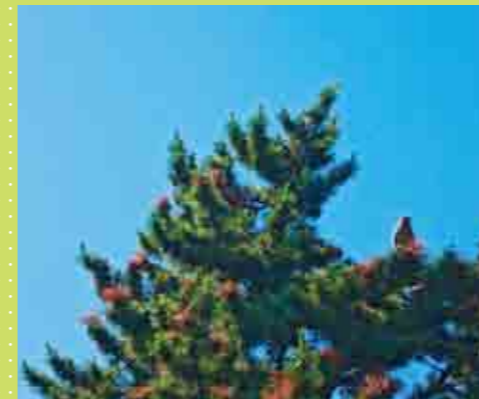
身近にいるかわいい動物たち

かわいいシカたちです。現在、数が増えているとか。釧路近郊にはたくさんのシカがいます。ドライブ中は、突然の遭遇に注意が必要です。また、釧路近郊ではキツネもよく見かけます。身近にこのような動物たちが住んでいることが、釧路校の魅力です。(畠一紗／教員養成課程・学校カリキュラム開発専攻・社会科グループ4年)



札幌校 空高く、声高く

青い空を、雄々しく舞うトンビ。その姿に反して、鳴き声は優しく、どこか寂しげです。仲間を呼んでいるのか、私たちに呼びかけているのか。あいの里の高い空に、今日も柔らかな声が響きます。(松田綾子／教員養成課程・基礎学習開発専攻・国語グループ3年)



函館校

白樺の道

函館校の校門から校舎の正面玄関をつなぐ通路に、白樺が立ち並ぶ道があります。晴れの日も雨の日も、風の日も雪の日も、「おはよう」から「バイバイ」まで、私たちのキャンパスライフを静かに見守ります。(杉本圭吾／人間地域科学課程・国際文化・協力専攻・日本語・日本文化分野3年)



岩見沢校 キャンパスにいっぱい!

豊かな自然が広がる岩見沢校のいたるところで生活している色とりどりの生き物。苦手な方が多いと思いますが、毛虫です！ 見るとソツとしてしまいますが、よくみると、顔がNHK教育テレビで放送されているクレイアニメの「ニャッキ！」に似ていてかわいいかも……？ (広瀬礼佳／芸術課程・美術コース・メディアデザイン専攻・アニメーション研究室2年)



旭川校 子どもたちの憧れの的☆

住宅地に囲まれている旭川校ですが、キャンパスにはたくさんの自然があります。そんなキャンパスの住人……クワガタを発見しました!! 子どもたちの憧れの的ですよ☆ 自然あふれる旭川校に、ぜひ一度遊びに来て下さい!! (根井亮宗／教員養成課程・芸術・保健体育教育専攻・美術分野2年)



物や風景からキャンパスの魅力伝える
私たちのキャンパス
キャンパスに生きる動植物たち

特集 大学生生活を何倍楽しむ?

教育大の課外活動

第10号以来、教育大で行なわれている実習・研修、講義・演習、研究活動を、順に特集してきました。このほかに大学生生活を充実させるものとして、多くの教育大生が熱心に取り組んでいる、より自由で自主的な課外活動があります。今回は、課外活動の中心である各校公認のさまざまなサークル・部の中から、それぞれの切り口でいくつかを選び出し、ご紹介します。



部員と子どもたち



指導を受けている子どもたち



また、吹奏楽やアンサンブルのコンクールにも出場しています。去年は吹奏楽コンクールで全道大会に進むことができました。今年はその結果に満足せず、目標を高く掲げてさらに頑張りたいです。

このサークルについて
教えてください。
伊藤さん 一九七六年度に始まり三十年以上続いている、歴史のあるサークルです。本誌第三号(二〇〇五年十二月発行)のボランティア特集でも詳しく取り上げられました。
特別支援教育に興味のある学生が集り、地域の障がいを持つ子どもたちのために、学童保育所「なかよしクラブ」での毎週の活動や、イベントの企画・準備・



話 伊藤 南さん
障がい児研究ボランティアサークル長
地域学校教育専攻二年

障がい児研究ボランティアサークル 子どもたちの姿が原動力

その他に、教育大ならではの活動として、地域の子どもたちを対象に、音楽鑑賞教室や吹奏楽教室を開いています。小学校に出かけて演奏会をしたり、小・中学生を大学に招いて吹奏の基礎練習や合奏の指導を行ったり。
活動全体で、何か大変なことはありませんか?
砂野さん 人数が多いので、意見がぶつかることも多いですが、皆で話し合う機会を多く持つようにはしています。

Interviewer 山内 歩 (やまうち あゆみ)
釧路校・教員養成課程・学校カリキュラム開発専攻 英語グループ4年
部活動やサークル活動に参加することの素晴らしさを感じました。充実した4年間は、きっと将来にも生きてくると感じました。特に1年生は是非何かにチャレンジしてほしいなと思いました。

Interviewer 島 一紗 (はたけ かずさ)
釧路校・教員養成課程・学校カリキュラム開発専攻 社会グループ4年
部活動やサークル活動の内容がこんなにも多様で、こんなに様々な場面で釧路校の学生が活躍していたのかと、改めて思いました。読者の皆さんに、釧路ならではの活躍を続ける学生の姿を知り、興味を持っていただければ幸いです。



思い出カード作り

実施などを行っています。イベントは、お泊り会、クリスマス会、花火やバーベキュー大会など、様々です。
大変だと思うことはありませんか?
伊藤さん 同じ障がい名であっても、一人ひとりの子どもたちの状態が違うので、それぞれへの対応を考えるのが大変ではあります。
でも、自分たちが企画した遊びを子どもたちが一生懸命にやってくれたり、楽しんでくれたりする姿を見ると、「また次も楽しいことを企画しよう!」と思います。

女子アイスホッケー部について、簡単に教えてください。



話 谷口 直子さん
女子アイスホッケー部 部長
地域教育開発専攻四年

氷翔——一人は皆のために、皆は一人のために

女子アイスホッケー部

谷口さん 現在部員は十六人で、部員のほとんどが入部まではスケートもアイスホッケーも未経験です。
毎年十二月初めに全国大会(全国大学女子アイスホッケー選手権大会)があり、二〇〇七年には準優勝することができましたが、去年は一回戦で負けてしまいました。その悔しさをバネに、皆で切磋琢磨し、今年は優勝を目指して頑張っています。
アイスホッケーの魅力は何だと思いますか?
谷口さん ゴールを狙う競技は他にもありますが、アイスホッケーには氷上ならではのスピードがあります!
また、私はスケートも初めてだったのですが、練習する中で滑れるようになり、バスができるようになり、自分のやっただけだけ成長できることも魅力です。

活動の内容と魅力を教えてください。
砂野さん 毎週、月水金に練習をしています。主な演奏会はサマーコンサートと十二月の定期演奏会で、定演は今年が第三十五回です。
大人気で心を一につに合わせて曲を作り上げていくことが、何よりの魅力です。



話 砂野 夏未さん
交響吹奏楽部 部長
学校カリキュラム開発専攻・芸術グループ三年

交響吹奏楽部 皆の響き合いで作り上げていく楽しさ

釧路でもっと楽しもう!!
地元にも密着したサークル部の活躍
釧路校にも、様々な部活動やサークル活動をして学生生活を充実させている学生が大勢います。その中から今回は、体育系の「女子アイスホッケー部」と、文化系の「交響吹奏楽部」「障がい児研究ボランティアサークル」の三つをご紹介します。なお、男子のアイスホッケー部は釧路校の他に旭川校にもありますが、女子は釧路校だけです。

釧路校 教員養成課程

教員養成課程





contents 2010 AUTUMN No.13

2 私たちのキャンパス(物・風景)
キャンパスに生きる動植物たち

4 特集
大学生活を何倍楽しむ？
教育大の課外活動

4 釧路校/教員養成課程
釧路でもっと楽しもう！
地元に着した
サークル・部の活躍

6 旭川校/教員養成課程
サークルを楽しむ決め手は
チームワーク！

8 函館校/人間地域科学課程
突撃！ 報道サークル最前線☆

10 札幌校/教員養成課程
新設サークル
その産みの苦しみと喜び

12 岩見沢校/芸術課程&スポーツ教育課程
光を当てろ！
ド・マイナーサークル！

シリーズ

14 特任教授紹介(釧路校)
高階 玲治先生

15 副学長からのメッセージ
函館校担当/ 隔澤 好博先生

16 私たちのキャンパス(人物)
教育大のザ・コレクター

18 研究ファイル
庄井 良信先生(大学院)

20 教職員のエッセイ
伊藤 一男先生(旭川校)

21 人気講座紹介(岩見沢校)

22 新任の先生方

24 INFORMATION

26 地域に開かれた大学(旭川校)

28 国際交流 NEWS 各校発(札幌校)

29 国際交流 NEWS 国際交流・協力センター発

30 保健管理センター発

31 INFORMATION

31 学園情報誌 HUE-LANDSCAPE 編集局から

HUE-LANDSCAPE

このキャンパスから眺める今現在の風景と、これから創造していく自分と社会の未来の風景という意味をこめてつけました。
●HUEは"Hokkaido University of Education"より

6月の川端キックベース大会に参加した人たちの声

最初はルールがわからなかったけれど、ボールを打ってアウトにしたのが楽しかった。(小学4年生女子)
子ども、学生、保護者が一緒になって楽しめる場。今後も学生達と一緒に活動していきたい。(保護者の方)

ありんこくらぶ年間イベント一覧

- 6月 川端キックベース大会
- 7月 近文子ども夏祭り、お寺に泊まろう(みずほ)
- 8月 みずほ七夕祭り、盆踊り大会(川端)
- 9月 川端運動会、旭川天使幼稚園バザー
- 12月 川端クリスマス会
- 1月 書初め大会(みずほ)
- 2月 かまくら作り(みずほ)、雪中祭(旭川校)
- 3月 近文雪祭り



今年の6月20日(日)に行われた川端キックベース大会

「最も思い出深いイベントは何ですか。」
福本さん 毎年夏休み中の七月または八月に

「地域に密着して活動する校内最大のボランティアサークル」
福本さん 子どもたちの生きる力を養うことを目的に、旭川市内の三つの地域(川端地区、青少年育成部、みずほ通商店街振興組合、近文東地区青少年育成部)などで行われている体験学習のサポートと、独自の活動を行っています。各地域のイベントをサポートすることで、「地域に密着した」活動をしていることが、このサークルの最大の特色です。
子どもや保護者の方々との距離も近いですし、次に会ったときに子どもの成長を見ることがとても楽しいです。

インタビューに応じる福本さん

Interviewer 松田 渚(まつだ なぎさ)
旭川校・教員養成課程・芸術・保健体育教育専攻 美術分野3年
お二人とも笑顔の素敵な方で、お話をうかがっていてとても楽しかったです。ありがとうございました！

Interviewer 工藤 友香(くどうともか)
旭川校・教員養成課程・生活・技術教育専攻 家庭分野3年
今回の取材で、部活動・サークル活動の良さや魅力を改めて知ることができました。楽しく充実した取材活動になりました。

Interviewer 根井 亮宗(ねい あきむね)
旭川校・教員養成課程・芸術・保健体育教育専攻 美術分野2年
私も「ありんこくらぶ」の一員です。地域との信頼関係がとても強く、連携が緊密なサークルです。もちろん、サークル内のチームワークも完璧です。

「ありんこくらぶの特色を教えてください。」
福本さん 子どもたちの生きる力を養うことを目的に、旭川市内の三つの地域(川端地区、青少年育成部、みずほ通商店街振興組合、近文東地区青少年育成部)などで行われている体験学習のサポートと、独自の活動を行っています。各地域のイベントをサポートすることで、「地域に密着した」活動をしていることが、このサークルの最大の特色です。
子どもや保護者の方々との距離も近いですし、次に会ったときに子どもの成長を見ることがとても楽しいです。

「地域に密着して活動する校内最大のボランティアサークル」
福本さん 子どもたちの生きる力を養うことを目的に、旭川市内の三つの地域(川端地区、青少年育成部、みずほ通商店街振興組合、近文東地区青少年育成部)などで行われている体験学習のサポートと、独自の活動を行っています。各地域のイベントをサポートすることで、「地域に密着した」活動をしていることが、このサークルの最大の特色です。
子どもや保護者の方々との距離も近いですし、次に会ったときに子どもの成長を見ることがとても楽しいです。



「旭川校女子ハンドボール部」
チームワークを楽しむ決め手は
チームワーク！
旭川校は、「チームワーク」をキーワードに、チームプレーをモットーとする「旭川校女子ハンドボール部」と、地域や子どもとの信頼関係を大切にしているボランティアサークル「ありんこくらぶ」の二つを、代表の方へのインタビューで紹介します！

女子ハンドボール部
私たちのハンドボールを
活動日/毎週火・水・土・日曜日(部員数 11名)
話し佐藤 良さん
女子ハンドボール部 主将
芸術・保健体育教育専攻・美術分野3年

「旭川校女子ハンドボール部」
チームワークを楽しむ決め手は
チームワーク！
旭川校は、「チームワーク」をキーワードに、チームプレーをモットーとする「旭川校女子ハンドボール部」と、地域や子どもとの信頼関係を大切にしているボランティアサークル「ありんこくらぶ」の二つを、代表の方へのインタビューで紹介します！

「今年度の北海道学生ハンドボール春季リーグ戦で準優勝して出場を決められたわけですが、準優勝できた原因は何だと思いませんか？」
佐藤さん 今回の春季リーグでは、皆が今まで練習してきたことを存分に生かして、苦しい状況でも諦めず、今まで以上に、最後までハンドボールを楽しんだからだと思います。
また、ハンドボールには「走跳投」の運動能力が必要ですが、他のスポーツと同様に、「心技体」すべてが揃っていないとできません。体

「今年度の北海道学生ハンドボール春季リーグ戦で準優勝して出場を決められたわけですが、準優勝できた原因は何だと思いませんか？」
佐藤さん 今回の春季リーグでは、皆が今まで練習してきたことを存分に生かして、苦しい状況でも諦めず、今まで以上に、最後までハンドボールを楽しんだからだと思います。
また、ハンドボールには「走跳投」の運動能力が必要ですが、他のスポーツと同様に、「心技体」すべてが揃っていないとできません。体

「今年度の北海道学生ハンドボール春季リーグ戦で準優勝して出場を決められたわけですが、準優勝できた原因は何だと思いませんか？」
佐藤さん 今回の春季リーグでは、皆が今まで練習してきたことを存分に生かして、苦しい状況でも諦めず、今まで以上に、最後までハンドボールを楽しんだからだと思います。
また、ハンドボールには「走跳投」の運動能力が必要ですが、他のスポーツと同様に、「心技体」すべてが揃っていないとできません。体



インタビューに応じる佐藤さん

「今年度の北海道学生ハンドボール春季リーグ戦で準優勝して出場を決められたわけですが、準優勝できた原因は何だと思いませんか？」
佐藤さん 今回の春季リーグでは、皆が今まで練習してきたことを存分に生かして、苦しい状況でも諦めず、今まで以上に、最後までハンドボールを楽しんだからだと思います。
また、ハンドボールには「走跳投」の運動能力が必要ですが、他のスポーツと同様に、「心技体」すべてが揃っていないとできません。体

「今年度の北海道学生ハンドボール春季リーグ戦で準優勝して出場を決められたわけですが、準優勝できた原因は何だと思いませんか？」
佐藤さん 今回の春季リーグでは、皆が今まで練習してきたことを存分に生かして、苦しい状況でも諦めず、今まで以上に、最後までハンドボールを楽しんだからだと思います。
また、ハンドボールには「走跳投」の運動能力が必要ですが、他のスポーツと同様に、「心技体」すべてが揃っていないとできません。体

「今年度の北海道学生ハンドボール春季リーグ戦で準優勝して出場を決められたわけですが、準優勝できた原因は何だと思いませんか？」
佐藤さん 今回の春季リーグでは、皆が今まで練習してきたことを存分に生かして、苦しい状況でも諦めず、今まで以上に、最後までハンドボールを楽しんだからだと思います。
また、ハンドボールには「走跳投」の運動能力が必要ですが、他のスポーツと同様に、「心技体」すべてが揃っていないとできません。体

旭川校女子ハンドボール部の今春までの成績

- 2007年から2010年までの北海道学生ハンドボール・リーグ戦での成績をまとめました。今日までの歴史を垣間見てください！
- 2007年度 春季リーグ 1部4位
秋季リーグ 1部6位
- 2008年度 春季リーグ 2部2位
秋季リーグ 2部3位
- 2009年度 春季リーグ 2部2位
秋季リーグ 2部1位(1部昇格)
- 2010年度 春季リーグ 1部2位
(東日本学生ハンドボール選手権大会出場決定)

なぜ女子ハンドボール部に入ったの？

先輩や部の雰囲気を楽しそうだったからです。練習以外と練習中の様子にメリハリがあって、良い部活だと思いました。
先陣や部の雰囲気が楽しそうだったからです。練習以外と練習中の様子にメリハリがあって、良い部活だと思いました。
先輩や部の雰囲気を楽しそうだったからです。練習以外と練習中の様子にメリハリがあって、良い部活だと思いました。



男子ハンドボール部との合同練習



皆で気合いを入れています！

函館校

人間地域科学課程

突撃！ 報道サークル最前線

函館校の文化系サークルの中でも、特に異彩を放つ報道系の各サークル。個性豊かな彼らの活動に迫ります！

マスコミ研究会

どんな色の人でも歓迎します！



この1枚でマスコミ研究会の全てがわかる……？

サークルの雰囲気はどのような感じですか？
マス研 各自が言いたいことを言い合っているので、とても活発で賑わっています。

サークルの「顔」は誰ですか？
マス研 『S.A.M.B.O.』の表紙も飾っている、部長の細川桜さんです。彼女は一年生の夏、函館から札幌まで、四日間かけて自転車で旅をしました。二年生の時にはスペイン旅行、三年生では鈍行列車で稚内まで旅をするなど、活動的です。これらの旅行記は『S.A.M.B.O.』の過去の号に掲載されています。

サークルの中のルールのようなものはありますか？
マス研 積極的にしゃべること、意見を言うことです。

最後に、マスコミ研究会を色で表現すると、どのようなになりますか？
マス研 カラフルです。いろいろな色があつていいじゃない！っていうことで。どんな色の人でもサークルで活動していけるのがマス研の魅力です。

マスコミ研究会の顔

細川 桜さん
(国際文化・協力専攻3年)

アクティブな細川桜さん

普段、どのような活動をしているのですか？
ジャーナリズム研究会(以下ジャーナ研) ミニコミ誌の作成のためにミーティングをしています。内容は、記事の企画だったり、部員の書いてきた記事の読み合わせだったり……。講



ミーティングはみんな真剣です！

ジャーナリズム研究会
普段光の当たらない部分に光を

その第一回講演会について、具体的に教えてください。

ジャーナ研 函館でニューハーバーを経営している結城ラムさんをお招きしました。小規模でしたが、結城さんのおかげで和やかな講演会になりました。彼女を含めニューハーブの人たちは、表に出ることが少ないか、出て偏った見方をされてしまう……。これは講演会だけではなく私たちのミニコミ誌のコンセプトでもあるのですが、普段光が当たらない部分に光を当てていきたいと思っています。

サークルの「顔」は誰ですか？
ジャーナ研 太田健介くんです。遅刻が多いことはさておき、良い意味で雰囲気をおち壊してくれまして、打ち上げの時にはカラオケで熱唱して皆を楽しませてくれます。本当に上手なんです！

ジャーナリズム研究会の顔

太田 健介さん
(国際文化・協力専攻3年)

カラオケでは中島みゆきの曲を熱唱するとか

放送サークル
光り輝く存在になりたい！



発声練習の様子

普段、どのような活動をしているのですか？
放送サークル(以下HBS) 普段は発声練習をしています。大会(NHK全国大学放送コンテスト)が近くなると、それに向けて作品作りをします。その他に、今は毎月ラジオ番組をやっています。

ラジオ番組ですか？
HBS 函館のコミュニティラジオ局「FMいるか」で、毎月第二土曜日の11時から15時、「キャンパステイズ! 函教ハプロスタ」という生番組を担当しています。

食いしん坊の部員が函館のいろんなお店を食べ歩いて紹介するコーナーや、KPOP好きの



放送中のスタジオはこんな感じです

部員が韓国語とKPOPを紹介するコーナーなどがあります。

ラジオ番組を担当するようになって苦労したことは何ですか？
HBS 取材したいと思ったお店に、アポイントメントがうまく取れないことです。また、意外と準備期間が短くて、毎回ギリギリで放送に間に合っています。

パーソナリティーをやり始めて、どんなメッセージが来るのか当日にならないとわからないという生放送の難しさも知りました。でも、一般のリスナーさんから、たくさんメッセージが届くのは嬉しいことです。

サークルの「顔」は誰ですか？
HBS 馬場千那美さんです。彼女は今、吹奏楽団の定期演奏会の司会を担当しています。是非やってほしいと頼まれて……。団員には評判がいいみたいです。

ほかにもこんなサークルがあるよ!

函館校 平成22年度申請サークル一覧

- 体育系**
体育会、硬式野球部、準硬式野球部、軟式野球部、男子サッカー部、男子バレーボール部、女子バレーボール部、硬式テニス部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、ラグビー部、陸上競技部、モダンダンスクラブ、剣道部、柔道部、弓道部、バドミントン部、男子ハンドボール部、スキー部、少林寺拳法部、水泳部、卓球部、函館セバタクロークラブ、サッカーサークル、居合道同好会、バスケットボールサークル、スポーツサークル、女子ハンドボール部、ソフトテニスサークル、ストリートダンス同好会、バドミントンサークル、チアリーディングサークル、SPORTS 北海道、空手道同好会、DanceClub、バレーボールサークル

- 文化系**
文化系サークル連絡会、吹奏楽団、紅い鳥児童文化研究会、娯楽文化研究会、茶道部、華道部、演劇部(演劇集団 劇団[as])、学生組織部がっちゃん、軽音楽部、じょうしょう、アフタースクールファミリー、YOSAKOIソーランサークル、函教大ボランティアネットワーク、まちワーク研究室、美術館ボランティアマジカルクラブアシスタント、ESS、Human Mix、アカベラサークル、行事運営委員会、函館学生イベント連絡会 ゆにnet、教育研究会、現代視覚文化研究会、文芸サークル、映画制作サークル、マスコミ研究会、日本語・日本文化研究会、写真部、服飾サークル、旅サークル、放送サークル、中国語サークル、幼・小・特別支援教育研究サークル、欧米文化研究会、植物サークル、あそ部、天文研究会、ジャーナリズム研究会

放送サークルの顔

馬場 千那美さん
(情報科学専攻3年)

将来は声に関係するお仕事がしたいです!

HBS 全然無いです。何にも縛られない、本当に自由なサークルだと思います。

最後に、放送サークルを色にたとえると何色ですか？
HBS 白です。いろいろな色の絵の具を混ぜると黒になりますが、いろいろな色の光を混ぜると白になる。そんなふうには、バラエティに富んだ光り輝く存在であり続けたいです。



Interviewer
杉本 圭吾 (すぎもと けいご)
函館校・人間地域科学課程
国際文化・協力専攻・日本語・日本文化分野3年
今回は文化系サークルに焦点を当てました。体育系と比べると地味だと言われることも多いけれど、もう地味だとは言わせない。もっといろいろな人に知ってもらいたい。そんな思いでこの記事を書きました。

Interviewer
古屋敷 彩紀子 (ふるやしき さきこ)
函館校・人間地域科学課程
国際文化・協力専攻・日本語・日本文化分野2年
私の場合、文化系のサークルの活動はなかなか知る機会がないので、初めて得た情報がとても多かったです。今後、文化系サークルにもどんどん注目していきたいです!

札幌校 教員養成課程



新設サークル その産みの苦しみと喜び

札幌校では多くの個性豊かなサークルが活動していますが、今年度は九つものサークルが新設されました。それらのうち、体育系は女子ソフトボール部、文化系は児童文学研究会を取り上げてサークル新設の苦勞や楽しさを紹介します。そうでない人も、参考にしてください。



女子ソフトボール部の4人

目指すは対外試合

女子ソフトボール部の部長である菅原さん(基礎学習開発専攻・社会グループ二年)と部員三人の全員が集まっていた。新たにサークルを立ち上げた理由や苦勞などをつかいました。

女子ソフトボール部を新設した理由は何ですか？

菅原さん これまでずっとソフトボールに興味があったのですが、実際にやってみる機会に恵まれませんでした。そうこうしているうちに大学生になり、最後の学生生活になってしまったので、「ここでソフトボールをやろう」と思いました。

そして、自分が直接知っている人に声をかけて、一緒にやりたいと集まった同学年の三人とともにサークルを作りました。今(七月)まで、どのような活動をしてきましたか？

菅原さん まずは、練習場所を探すところから始めました。四人で集まっては相談を重ね、学生課とも話し合い、附属札幌中学校のグラウンドを借りることができるようになりました。しかし六月は天気が悪い日が多く、雨が降っていない日でもグラウンドの状態が悪くて、まだ回しか練習ができていません。

ソフトボールをするには、グローブやボール、バットが必要ですよね？ それらはどうやって用意しましたか？

菅原さん 道具は今のところ大学から借りています。そのうち自前のものを用意したいと思っています。

晴れる日が増えることを願って、今後の練習予定を教えてください。

菅原さん 附属中のグラウンドを週に二回、火曜日と木曜日の四時四十五分から六時まで借りることができているので、基本的には週二回活動しようと考えています。四人の都合がつけばグラウンドではない場所でも集まって、基礎練習などができるといいですね。

これからやりたいことや、目標はありますか？

菅原さん まずはメンバーを集めることです。九人以上集まったら、ポジションを決めて試合をやりたいです。部内で紅白試合を行うのはもちろんのこと、他大学など学外の団体との交流試合も、視野に入れています。

サークルの雰囲気は、どんな感じですか？

菅原さん 明るいメンバー揃いで、一緒にいると楽しいです。ここにいるメンバーはみな初心者なので、これからともに上手になっていこうという一体感もあります。とてもいい雰囲気だと思います。

大人が楽しむ「児童文学」

小学校教員を目指す学生が多い札幌校に、今年から児童文学研究会が加わりました。部員は現在、男子四人、女子三人の計七人です。代表の千田冬成さん(基礎学習開発専攻・理科グループ二年)、会計の高橋夢奈さん(養護教育専攻二年)、星美由紀さん(教育臨床専攻・教育実践分野一年)にインタビューを行いました。

まず、児童文学研究会が何を行うサークルか、教えてください。

千田さん 小・中学生の読書活動全般を研究するサークルです。水曜日もしくは金曜日の週一回、研究会を開く予定です。

新設した理由を聞かせてください。

千田さん 最近、評価の高いフィンランドの教育法の一つとして、読書教育が話題になっていますよね。日本でも、昔から読書は学



児童文学研究会のメンバー(左から高橋さん、千田さん、星さん)



学生食堂で意見交換する3人



習効果を高めると言われ注目されてきたにもかかわらず、最近では読書離れや読解力低下が問題になっています。それならばフィンランドと日本の読書教育とは何が違うのか、まずはそこに興味を持ちました。また小・中学生は、心理的成長が著しい時期です。そこで小・中学生の読書が心理的成長にどのような効果をもたらすのかについても、研究してみたいと考えました。教員を目指す私にとって、有意義なことだと思っています。

まずは、小学生以下の幼児も対象とした絵本を、主に取り上げています。

星さん 私は専攻分野にも関連させて、読書教育の研究を行いたいと考えています。

高橋さん 小・中学生の読書を考えてるとともに、私は絵本を作るなどの創作活動にも興味がありますね。

サークル新設の際のエピソードなどはありますか？

星さん 私たちは、千田さんに声をかけられて集まりました。

千田さん 実は、去年立ち上げようと考え

ていました。しかし、気がついたときには書類などの提出の締め切りが過ぎていて(右下のコラム参照)、立ち上げることができませんでした。サークルの新設を考えている方には、学生課の掲示板をこまめにチェックすることを勧めます(苦笑)。

高橋さん 今年新設されて勧誘が目立つから入った人もいますので、結果としてはよかったと思いますよ(笑)。

これからの活動については、どのように考えていますか？

高橋さん 研究を重ねるとともに、児童会館での読み聞かせ活動なども考えています。絵本だけでなく、紙芝居なども扱いたいですね。

星さん 高橋さんが紙芝居と言いましたが、私は絵本と紙芝居の違いについても研究したいです。絵本と紙芝居では、読み方や子どもの反応も変わるのでしようし、違いに注目することで、作家についても、より深い研究ができると思います。

千田さん 私は、シエルシルヴァスタイン作、ほんたきんいちろう訳の『おおきな木』(篠崎書林、一九七六年)の研究と、読み聞かせの実践を考えています。小学生以下の子どもから大人まで楽しめる絵本です。

最後に、児童文学研究会の自慢などをお願いします。

千田さん 児童文学は、子どものためだけの文学ではありません。深く読むと、幼い頃は気づかなかったバックボーンがわかり、大人も十分楽しめます。一人で読んでも楽しいですが、他人と意見交換をすると、それが倍増します。七人のメンバーで和気あいあいと活動していますので、興味のある方は是非いらしてください。

サークル新設のススメ@札幌校

毎年4月下旬から5月上旬にかけて、学生課で「学内学生団体結成(継続)承認申請書」を配付しています。それに、以下の事項を記入して提出する必要があります。

- ①代表学生を含む団体員名簿
- ②顧問になってくださる先生のサイン
- ③年間活動予定(継続の場合は前年度の活動報告書も)
- ④団体規約などの規定

申請が教授会で承認されると、公認の学内学生団体になります。ただし、体育系でも新設の場合は、体育会ではなくまず文系のサークル協議会に属し、1年間活動状況が見守られます。

学内学生団体は、学内のグラウンドや教室などの施設を利用できます。また、学生ホール(講義棟1階・学生食堂横)などを借りて発表・展示活動などを行うこともできます。

新設サークルの場合は、教室や福利厚生施設の借り方や公認団体に与えられる物品補助費などについて教えてください。基本的には週二回活動しようと考えています。四人の都合がつけばグラウンドではない場所でも集まって、基礎練習などができるといいですね。

その反面、新設サークルはすべてを一から始めるので、自分達で活動内容を選定し、新たに歴史を作っていくことができるという魅力もあります。本誌の学生スタッフ3人(佐藤あさの、松田綾子、私)が所属する「文芸サークル たまゆら」も、入学直後に同好のメンバーが集り、立ち上げました。現在、部員8人で活動しています。

既存のサークルに加入するのはもちろんのこと、新しくサークルを設立することも、大学生活を楽しむ一つの方法ではないでしょうか。(佐伯 はる香)

— それでは最後に、意気込みを聞かせてください。

菅原さん まずは「目指せ九人！」です。これから積極的に練習を重ね、試合も楽しみたいと思っていますので、一緒にソフトボールをやりたい人は、どうぞ遠慮なく来てください！お待ちしております。



学生食堂のガーデンコーナーでインタビュー(左端が菅原さん)

児童文学研究会で取り上げる予定の絵本

- 発行年順です。取り上げる順ではありません。「作」は、ここでは文と絵の両方の作者をかねているという意味で使っています。
- 『てぶくろ』(ウクライナ民話、エウゲーニー・M・ラチョフ絵、うちだ りさこ訳、福音館書店、1965年)
 - 『くりとぐら』(なかがわ りえこ文、おおむら ゆりこ絵、福音館書店、1967年)
 - 『11びきのねこ』(馬場 のほる作、こくま社、1967年)
 - 『スイミー ちいさなこいさかなのはなし』(レオ・レオニ作、谷川 俊太郎訳、好学社、1969年)
 - 『わたしのワンピース』(にしまさ かや作、こくま社、1969年)
 - 『おしいれのぼうけん』(ふるた たるひ文、たばた せいいち絵、童心社、1974年)
 - 『かいじゅうたちのいるところ』(モーリス・センダック作、じんこうてるお訳、富山房、1975年)
 - 『おじさんのかさ』(佐野 洋子作、講談社、1992年)
 - 『スプーンさん』(中川 ひろたか文、100% orange 絵、プロンス新社、2003年)
 - 『うしろにいるのだあれ』(accototo ふくだ としお+あきこ作、幻冬舎、2008年)
 - 『おんほロボット』(アキヤマ レイ作、理論社、2007年)

2010年度に新設されたサークル一覧

サークル名(略称)	活動内容など
女子ソフトボール部	右ページのインタビューを参照してください。
フットサル部	最近人気のフットサルは5人制のミニサッカー。
サッカー場(サカ場)	既設のサッカー部とは別のコンセプトで新設。
空手道部	空手をする部は札幌校ではここだけです。
児童文学研究会(児文研)	左ページのインタビューを参照してください。
A-FILMS	映像作品の制作。コンテストや大学祭に出展予定。
自主ゼミサークル	議題を設定して、討論や読書会を行います。
生協学生委員会	一旦廃部して復活しました。本誌9号の特集参照。
Career Support Network(CSN)	就職活動支援。イベント開催などを行います。

24ページの小野寺基史先生の●も参照してください。

Interviewer & Reporter
佐伯 はる香 (さえき はるか)
 札幌校・教員養成課程・基礎学習開発専攻
 国語グループ3年
 女子ソフトボール部の皆さん、楽しいことも、つらいことも経験して、充実した大学生活を送ってくださいね。今後の活躍を期待しています。

Interviewer
松田 綾子 (まつだ あやこ)
 札幌校・教員養成課程・基礎学習開発専攻
 国語グループ3年
 取材に快く応じて下さった児童文学研究会の皆さん、ありがとうございました。これからの活躍を、楽しみにしております。

岩見沢校

芸術課程 & スポーツ教育課程



光を当てろ！ ド・マイナーサークル！

岩見沢校は今回、いつも光を当てられることのない、マイナーなサークル・部に着目して取材を行いました。知名度が低くても、非公式でも、活動力はメジャーに引けを取ることはありません！

岩見沢校の学生 約100人に聞きました

1位	蕎麦同好会 (41票)
2位	冒険部 (35票)
3位	ネイチャーゲーム研究会 (15票)
4位	教育サークル (KKK) (10票)
5位	はたけ部 (4票)

今回の記事でピックアップした5つのサークル・部の知名度調査を行いました。岩見沢校の学生約100人に、5つのうち、知らなかったもの、初めて聞いたものをたずねるという方法です(複数回答あり)。「全部知らない!」「このサークル何をしているんですか?」「こんな部活あったんだ! 入りたい!」などなど、皆さん様々な反応を示しつつ回答してくれました。マイナーランキング第1位を獲得したのは……

蕎麦同好会

こだわりの味、喜びの味
●活動人数/約十名 ●活動日/主に毎週木曜日

岩見沢校の学生約百人に聞いた知名度調査で、みごと第一位に輝いた蕎麦同好会は、スポーツ教育コース・アウトドア・ライフ専攻の学生で構成されています。今年三月に定年退職をされた速水修先生が顧問です。大学公認ではなく非公式で活動を行っているとのことですが、そのこだわりは一級品! 岩見沢市のある空知地方が蕎麦の生産量全国一を誇るということもあり、蕎麦を自分たちで栽培するところからスタートしている本格派です。取材を行った日に作っていたのは、静岡産のおいしい抹茶を混ぜ込んだ「抹茶蕎麦」。緑色が鮮やかで、口を含むとふわりと抹茶の香りが広がる、ダシとの相性が抜群の絶品です。速水先生の手ほどきを受けながら、皆さん真



剣に蕎麦を作っていました。この同好会の良いところは、「感謝して食べられるようになる」ことだとか。やはり自分の手で一から作り上げた蕎麦は、食べた瞬間になんとも言えない喜びを味わうことができます。大切なことを学べる、とても素敵な同好会です。

教育サークルKKK

自分の頭で考えて、自分の言葉で語り合う
●活動人数/約十名 ●活動日/主に毎週月曜日

今年六月に発足したばかりの非公式サークルKKKは、学生が自ら教育について学び、考えるための場です。教育に関するテーマについて討論し、学習することが主な活動内容です。メンバーは教員を目指す学生だけではありません。当初は内輪で行っていましたが、現在ではコースを越えて活動の輪が広がっています。発起人の太田友真さん(美術コース・実験芸術専攻二年)に話を聞きました。

始めようと思ったきっかけを教えてください。



活動中(立っているのが太田さん)

他の人との意見交流が大事だと思います。やっていてよかったことは何ですか。
太田さん 自分が一番得をしている感じがします。しゃべればしゃべるほど自分に足りないところが見えてきて、もっと勉強がしたくなります。これからは何をしていきたいですか。
太田さん それも皆で考えていきたいです。全員が納得できるまで、ひたすら話し合いたいですね。

ネイチャーゲーム研究会

子ども達と遊べるのが楽しくて……
●活動人数/三十七名 ●活動日/不定期

皆さんはネイチャーゲームというものをご存知ですか? ネイチャーゲームとは、アウトドアの活動の一つで、自然を利用したゲームをして遊ぶことです。岩見沢校のネイチャーゲーム研究会では、総勢三十七人のネイチャーゲーム指導員の資格(社団法人日本ネイチャーゲーム協会主催)を持った学生が、不定期に活動を行っているそうです。部長のたまたみさん(スポーツ教育コース・アウトドアライフ専攻三年、本誌第十二号16ページ)にも登場が、次のように話してくれました。多々見さん ネイチャーゲームは、遊びを通じて自然の中の動植物などの特性について知り、自然の面白さや危険性について学ぶことができます。私たちの活動は、そのネイチャーゲームによって子ども達と交流することに重きを置いています。例えば、大学祭(岩見沢校は毎年七月上旬)



大学祭で集まってくれた子ども達にネイチャーゲームを教えているところ

はたけ部

育てる事の難しさや楽しさを再発見できる
●活動人数/十七名 ●活動日/不定期

はたけ部では、学校の敷地内に畑を作り、実際に作物を育てる活動をしています。部員は十七名で、それぞれに持ち場の畑があり、自分の好きな時間に畑を訪れて、作業をしています。また、共用の畑では、顧問の一條和彦先生(芸術文化コース芸術理論専攻)

の要望もあって、全員でトウモロコシの栽培を行っているそうです。次は、部長の矢野健太郎さん(音楽コース・打楽器専攻四年)のお話です。矢野さん 畑を耕すことから収穫までの全行程を実際に行う経験、というものはなかなかできることではありません。もちろん部員も、これまででそういった経験があるわけではないのですが、育て方や土作りなどを自分たちで考え、工夫を凝らしながら活動しています。そういった活動の中で、育てることの難しさや楽しさを再発見できるところに面白さが



はたけ部の畑の一角

あり、うまく収穫にまで至ったときには、大きな達成感も得られます。また、自分たちで作った作物を自分たちで食べることができるというところも、この活動の魅力の一つです。

Reporter 広瀬 礼佳 (ひろせ れいか)
岩見沢校 芸術課程・美術コース
メディアデザイン専攻・アニメーション研究室2年
蕎麦同好会と冒険部の記事を担当しました。今回初めて知ったサークルや部活もあり、とても新鮮な気持ちで取材することができました。楽しいお話を聞くことができ、勉強になったことも沢山ありました。「こんな活動をしている部・サークルもあるんだ!」と関心を持ってもらえたらとても嬉しいです。

Interviewer 鈴木 希恵 (すずき かなえ)
岩見沢校 芸術課程・美術コース・工芸専攻・木材工芸研究室2年
教育サークルKKKを取材しました。同じ学内で過ごしている友人達のいきいきと活動している姿を見て、元気とやる気ももらいました。マイナーサークルと言ってもその実態はとも堂々としていて、皆さんかつよかったです。

Reporter 横山 佑貴 (よこやま ゆうき)
岩見沢校 芸術課程・美術文化コース・芸術理論専攻・芸術学研究室3年
ネイチャーゲーム研究会とはたけ部を取材しました。ネイチャーゲームとはどういうものなのかということを知ったり、作物を育てることの意義を考えるきっかけになったりと、有意義な取材活動であったと思います。

冒険部

「楽しいこと」の果てない追求!
●活動人数/九名 ●活動日/不定期



キャンパスをすみずみまで探検(?)しているところ

「冒険」という言葉に皆さんは何を思い浮かべますか? 岩見沢校の冒険部は、かなり個性的で独特な集団です。「やりたいことは何でもやる!」という気持ちはあるけれど何をしたらいいのかわからない。そんな女子学生が集まってできた部で、非公式ならではの自由さと、元気いっぱい活発さが売りの部です。活動内容は毎回違います。一人一人が活動日までにやりたいことを考えてきて発表し合い、その中で一番面白そうな案を選んで、全員で実行するのです。例えば「公園で靴飛ばし」「屋上にお昼ごはん」「モーター信号を覚える」……。人に迷惑がかからず楽しければ、本当に何でも良いのです。「馬鹿馬鹿しいことでも全力でやる!」がモットー。部員の好奇心は驚くほど旺盛で、笑顔の溢れる楽しい部です。今後の活動から目が離せません。

——まず率直におたずねしますと、副学長は普段どのようなお仕事をされているのでしょうか？

副学長 僕は、副学長とはキャンパス全体をどこへ持っていかを考えたながら、大学を創造していく担い手だと思っています。そのために、学内会議はもちろん、教育現場の方や教育委員会の方、企業の方などと情報交換をする毎日です。

——二〇一〇年四月に就任されたばかりですが、就任される前と後で大きく変わったことは何ですか？

副学長 一番変わったのは、責任の重さが違うということです。やっぱりプレッシャーは大きいですよ。

でも大事なのは、大学は「学生が育っていく場」だということ。私はそういう場をどのように作ったらいいのかということ、一生懸命考えたいです。

ただ、副学長になってから学生と接する時間が減ってしまったのは残念ですね。

——今年四月から毎週月曜日に「副学長と懇談しませんか」という時間を設けて、副学長室を開放していらしゃいますが、それはそういう理由からですか？

副学長 そうですね。学生の生の声を聞きたいというのが一番大きいです。副学長になって学生と接する機会が減ると、学生が何を考えてい

副学長からのメッセージ

副学長【函館校担当】 鷹澤好博先生

学生よ、知の覚醒を起こせ!

日本だけでなく地球全体の抱える様々な課題に向かっていける力を、学生時代に身につけてほしいと思います。

鷹澤 好博 (かんざわ よしひろ)

函館校教授。北海道大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。専門は第四紀地質年代学。趣味は落語の高座を聴きに行くこと。2010年4月より副学長(函館校担当)。



インタビューは終始和やかな雰囲気でした



——先生からご覧になって、函館校の学生はどんな特徴がありますか？

副学長 いい意味で、のんびりしてるなあと思います。それから、お客さんとお話すると、「函館の学生は純粋ですよ」とよく言われます。嬉しいことです。

——さまざまな地域から函館にやって来て、学生同士が刺激し合う。そういった多様性はとてもいいことで、函館校の持つ魅力だと思います。

——では、函館校の学生にもっと必要だと思われることは何ですか？

副学長 「知の覚醒を起こせ！」という事です。

四年間の大学生活を終えて、自分

Interviewer 杉本 圭吾 (すぎもと けいご)
函館校・人間地域科学課程・国際文化・協力専攻
日本語・日本文化分野3年
限られた時間でしたが、紙面の都合上すべてを掲載できないのが残念なくらい、インタビュー当日はいろいろと面白いお話をうかがうことができました。お忙しい中、応じて下さった鷹澤先生に感謝です。

Interviewer 古屋敷 彩紀子 (ふるやしき さきこ)
函館校・人間地域科学課程・国際文化・協力専攻
日本語・日本文化分野2年
函館校の学生として、自分達が目指すべきところがどこなのかを知ることができました。今後の大学生活でも、先生のお話を忘れることなく、精進していきたいです。

※副学長就任は札幌校担当の城後豊先生が約半年早いのですが、5校による記事の分担の関係上、鷹澤先生に先にインタビューさせていただきました。城後先生は次号の予定です。

特任教授紹介

高階玲治先生

教職へのチャレンジ精神が新たな未来を拓く



高階 玲治 (たかしな れいじ)

1935年博多生まれ。北海道大学学芸学部函館分校卒業。松前町立大島小学校・大野町立大野中学校・北海道教育大学教育学部附属函館小学校教諭、北海道立教育研究所教育研究部副部長、盛岡大学文学部教授、国立教育研究所企画調整部連絡協力室長、ベネッセ教育研究所所長、ベネッセ未来教育センター所長等を歴任。現在は教育創造研究センター所長、(財)学校教育研究所理事長。著書・編著多数。



——本学の卒業生でもある釧路校の特任教授の高階玲治先生が、ご多忙の中、特別に寄稿してくださいました。

今回はインタビューではなく、いただいたメッセージで先生のご紹介をします。釧路校での特別講義は、2009年1月23日(金)に「生活状況調査からみた学力形成の課題～生活基盤・学習基盤をどう把握し、どう生かすか～」、12月5日(土)に「特色ある学校づくりと組織の活性化」というテーマで行われました。今年度も引き続き特任教授を務めてくださり、12月に特別講義が予定されています。



特別講義の様子

今、東京など首都圏は若い教師であふれている。

先日、本学卒業の新任教師数人に出会った。慣れない新しい土地で苦勞は多いと考えるが、みんな物怖じしないタフな印象であった。「東京はこわい」という風評はあるが、ほとんど気にしている様子はなかった。どこの地域の教師になっても同じ、という覚悟ができていると感じた。

新教育課程の特徴

ところで、周知のように来年度から新教育課程が完全実施されるため、学校はさらなる改善を必要とされるようになる。

OECDのPISA型学力がわが国にも導入されて、単なる「知識」の獲得ではなく、言語活動の重視など、学んで得た「知識」や「技能」を新たな課題解決に「活用」する学習が盛り込まれることになった。

新しい教科書が展示されたが、二、三割厚くなり、年間の授業時数でやり

きれるか難しくなっている。「教科書を教える」教育から「教科書(も)教える」教育への転換が必須である。

なぜ学力に国際標準が必要か

だが、なぜOECDという経済機構が提唱する学力なのか、という疑問がある。

——実のところ、世界を覆っている国際化・情報化・グローバル化などの急激に変化する世界構造は、一国の問題が瞬時に世界に影響するという過酷な様相を示している。それは日本の子どものみでなく、アメリカやイギリス、フィンランドなどの子どもにも同じように影響を与えるものである。

つまり、今やどの国の子どもも、将来の生き方を考えれば国際的に通用する学力を獲得する必要があるというのである。それを私は「国際標準学力」と呼んでいるが、そのことを身につけることで、将来ますますグローバル化する世界で生きる力となりうるのである。それが今の子どもたちの状況である。

国際化時代の教師に求められること

——そこで何が課題になるかと言えば、PISA型と言われる教育内容や方法について、教師自身が十分理解し、実践化できることである。

学習内容や学習時間が増加し、教師の多忙化が言われているが、新たな教

職へのチャレンジ精神を持って

——最も大切なことは、教職へのチャレンジ精神である。教員に採用されることで身分的に安定する。身分が安定すれば生活の保障が得られ、仕事に精一杯打ち込むことができる。打ち込む仕事があれば生きがいが生まれる。

——教職という仕事は多忙と言われるが、成長しようとする人間相手の職業だけに、「生きがい」を覚えるという教師は多い。調査では八割から九割である。しかも将来的に最も安定している職業の一つである。

——是非、教職の道にチャレンジし、新たな未来を拓いてほしいのである。

——最後に、これからのような副学長を目指していきたいと思われませんか？

副学長 函館校の教育をもっといものにしたいたいと思います。生き生きとした学生のいる大学にしたいし、そのためには「いい教育をしてるね」と言われる大学にしたいです。また、社会に「教育大は元氣だぞ」と言われるようになればいいなあとも思います。現実はまだなかなか難しいですが、頑張ります。

——お忙しい中、今日は本当にどうもありがとうございました。





函館校

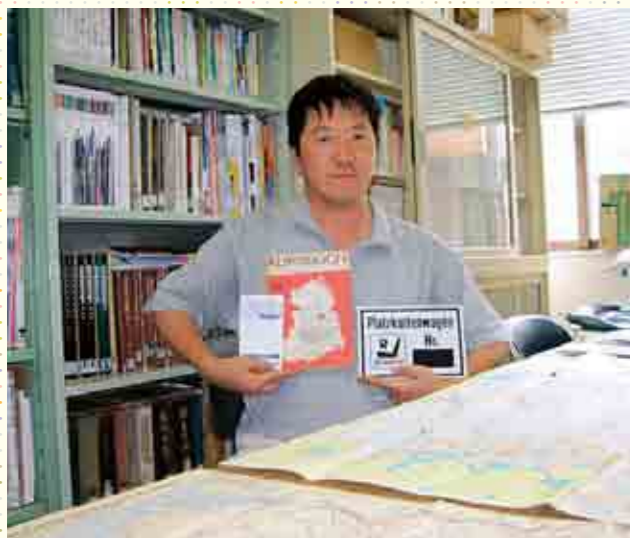
一つ一つのペンギンが、私の日記帳です

人間発達専攻の林美都子先生は、教育大のみならず、「教育大が全国に誇れる」ペンギングッズのコレクターです。既に本誌の第11号でもご紹介済みですが、研究室に飾ってあるのは一部にすぎず、ご自宅はペンギン屋敷と化しているとか……。先生のお召し物にも注目！ ペンギンの魅力を、「野生のペンギンの生き方がカッコいいと思う」と語る林先生。一つ一つに思い出があって、「ペンギンたちは私にとって自分の日記帳です」。(杉本圭吾／人間地域科学課程・国際文化・協力専攻・日本語・日本文化分野3年)

旭川校

眺めるだけでうっとり……

どこかの楽器屋さんかと思ってしまうぐらいのギターの数です。これらの持ち主は、数学教育専攻4年の佐藤竜二さん。ギター演奏歴は6年。所有ギターの数、エレキギター、アコースティックギターなどなど、全部でなんと14本！ 旭川校の軽音楽部に所属していて、部長も務めたそうです。もちろん、ギターの手もピカイチ!! カッコいいです☆(根井亮宗／教員養成課程・芸術・保健体育教育専攻・美術分野2年)



札幌校

札幌校のマニアな先生

札幌校のザ・コレクターは、総合学習開発専攻・環境教育グループ・地理学の武田泉先生です。武田先生は旧東ドイツの鉄道地図や時刻表、日本の国鉄時代の乗車証明書、駅弁の包み紙など、貴重なコレクションをお持ちです。すべて先生ご自身が収集された物で、旧東ドイツの物は先生が学生時代に留学した際に集められたとのこと。ここでは貴重なコレクションをすべて紹介できませんので、興味のある方は、先生の研究室をおたずねしてみたいかでしょうか？(佐伯はる香／教員養成課程・基礎学習開発専攻・国語グループ3年)

人の姿からキャンパスの魅力を伝える

私たちのキャンパス

教育大のザ・コレクター



釧路校 アロハと車へのこだわり

地域教育開発専攻4年の森澤和弘さん。学生寮に住む寮生で、態度が大きいことから「関白」というあだ名のある彼は、寒い釧路で春、夏、秋とアロハシャツを着続けます。「なぜ着てるのかと言ったら、涼しいし、簡単に着られるし、ってとこかな(笑)」。他にも何かこだわりがあるのかもしれませんが。さらに彼は、誰もが認める「アニメオタク」。車を好きなアニメで装飾し、いわゆる「痛車」にしています。「これは一種のアニメへの愛の表現方法。僕は「アツイ」ポリシーと誇りを持って乗っています」とのこと。なかなか個性的です。(鼠一紗／教員養成課程・学校カリキュラム開発専攻・社会科グループ4年)



岩見沢校

音のやさしさが人のやさしさ

私が所属する木材工芸研究室の阿部吉伸先生は、大のレコード好き。中でも、マイケル・ジャクソンのLP盤を数多く持っていらっしゃいます。中学生のころに買われた物もあるそうです。「レコードの音はやさしくて柔らかくて、扱いは大変だが、大切にすればするほど自分になじむ音になっていく」「アナログなところが、木工や、ひいては人間の生活に通じるものがある」とか。多くの学生に親しまれている、先生のやさしさそのものに触れたようでした。いつもご指導いただき先生の新たな一面を知ることができて嬉しかったです。レコードで音楽を聴きたい!と強く思いました。(鈴木希恵／芸術課程・美術コース・工芸専攻・木材工芸研究室2年)



市に暮らす高校生(十七歳・女性)が、「私は、今の自分を過去の自分と比べて評価するようにしている。まったく異なった人間である他者と自分を比べることは愚かなことだと思う」と語ってくれました。

「公正と平等の精神」

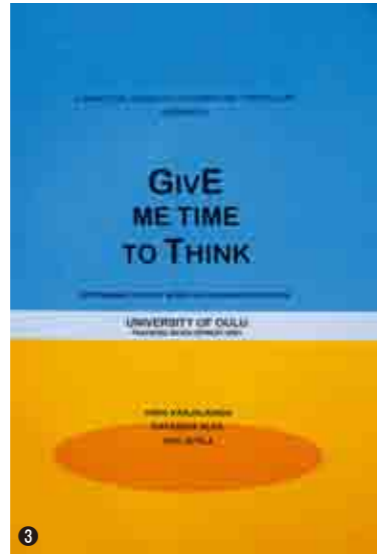
「問題縁」の絆のちから

フィンランドの人びとは、「困り事」に立ちどまり、語りあい、考えあい、行動しあうという「問題縁」のコラボレーション——困ったときはお互いさまで結ばれる絆——をとてみたいせつにしています。

このような人びとの絆は、EU(欧州連合)加盟後も、フィンランドの医療・福祉・教育政策の基本路線になっています。

ご存じの方も多いと思いますが、フィンランドの教育政策では、一九七〇年代以降、「公正と平等」の実現が何よりも優先されてきました。フィンランドでは、基礎学校(小学校と中学校の一貫教育)から高校、大学、大学院に至るまで無償です。大学生・大学院生には、必要に応じて住居手当や勉強手当を受ける権利があります。返還する必要のない奨学金制度も充実しています。子どもが「学び」にまずいたときも、教師は「大丈夫だよ、時間をかければできるからね、先生と一緒にがんばろう」と声をかけます。

その結果、フィンランドは、児童・生徒間、学校間、家庭環境などの違いによる「学力」(学習到達度)の格差が世界一小さい国になりました。その国の子どもたちの「学力」が、近年、OECDが実施した調査指標では、世界でもっとも高い水



① オウル大学カヤ二校での教育実習風景
 ② フィンランドの子育て相談所(ネウボラ)
 ③ オウル大学の教師教育用テキスト『私に考える時間をください』
 ④ オウル大学カヤ二校の校舎

準だと評価されたのです。

物語のある学び(ナラティブ・ラーニング)への挑戦

数年前、フィンランドのオウル州ユマリスキュラにある基礎学校の先生に、フィンランドの叙事詩「カレワラ」を語ってもらったことがあります。そのしみじみとした「語り」に、派手なパフォーマンスは一つもありませんでした。しかし、私たちは、その教師の穏やかな語り、思わず聴き入ってしまった。そこに

は、生きた言葉でおはなしを語る者と、安心してその語りに聴き入る者——この響きあう身体から生まれる独特な雰囲気がありました。

フィンランドには、学校の教師たちを「国民の蠟燭(kansankyttilä)」にたとえる伝統があります。これは、暗闇のなかで灯りをともし、知へといざない、人を導く存在としての教師への尊敬と憧れをこめた表現でもあります。私には、フィンランドの民衆が「国民の蠟燭」という言葉に託した教師への想いと、ユマリス

キュラという小さな町で出会ったこの教師の姿とは、どこか重なりあうように思われました。

フィンランドの学力・教養水準の高さは、「平等と公正」を最優先の課題としてきた教育政策の成果だと思われれます。それは、フィンランドの教師がたいせつにしている「物語共同体」(人生を語りあう人びとの絆)の賜物でもあるのだと思うのです。「物語のある学び」に関する本学(札幌校)とオウル大学との共同研究が、いま動きはじめています。



ユマリスキュラの複式学級の教室風景
 (「物語のある学び」の一場面)



比べ癖のない学び

北欧のフィンランド共和国、通称スオミ(湖、湖の国)は、その名のとおり、森と湖の多い穏やかで美しい国です。この国の教育に、いま世界の国々から熱いまなざしが注がれています。

たしかにフィンランドは、経済協力開発機構(OECD)が二〇〇三年と二〇〇六年に実施した国際的な学習到達度評価(PISA)において、読解力や科学的・数学的教養などが、おしなべて世界一高い水準にあると評価されました。また、

フィンランドは、一九九〇年代前半の経済危機をのりこえ、安定した経済力を持つ国になったことでも有名です。

しかし、フィンランドの教育改革を支えている精神は、他国を押しつけて学力世界一を目指すというような(排他的な)競争意識ではありません。そもそもフィンランドの人びとは、必要以上に他者と自分を比べて一喜一憂することを嫌います。他者との「比べ癖」がつくことを、愚かしく感じている人も多いようです。

たとえば、フィンランドのある地方都

フィンランドの教育に学ぶ
 —「物語共同体」が結びあう人びとの絆—

【北海道教育大学大学院・教育学研究科・学校臨床心理専攻】庄井 良信先生

森と湖の国フィンランドの教育は、世界一高い「学力」(学習到達度)や教師教育の質の高さで注目されています。その背景には、この国に固有な歴史のなかで培われた人間発達援助の思想と文化があります。教育大国フィンランドの秘密を探ってみましょう。

庄井 良信(しょうい よしのぶ)
 1960年北海道美幌町生まれ。広島大学大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学。教育学博士。専門分野は臨床教育学。実践研究では、さまざまな困難を抱えた学校教育の現場で、教育相談と実践研究に参画している。理論研究では、フィンランドの国立オウル大学や北米の拠点大学と連携し、ナラティブなアプローチに基づく人間発達援助の研究を進めている。著書に『癒しと励ましの臨床教育学』(かもがわ出版、2002年)、『自分の弱さをいとおしむ』(高文研、2004年)、『フィンランドに学ぶ教育と学力』(共編著、明石書店、2005年)他。



ユマリスキュラの基礎学校(小学校)の図書館にある揺り椅子





人気講座紹介

スポーツと学び

岩見沢校【後期・火曜日・4講目】

山本理人先生



山本 理人 (やまもと りひと)
岩見沢校准教授。東京学芸大学卒業後、東京学芸大学大学院教育学研究科保健体育専攻修士課程修了。教育学修士。専門分野は、スポーツ教育学、野外教育、保健体育科教育学。

「考え」を掘り下げる一つの機会に

今回は、岩見沢校スポーツ教育課程の学生達から「とても考えさせられる内容だった」「これからスポーツを学んでいく学生には是非受けてほしい」などの声があがっていて、特に人気の高い「スポーツと学び」を担当されているスポーツ教育課程・アウトドア・ライフ専攻の山本理人先生に、お話をうかがいました。

まずスポーツとは何かを考えることから

—この講義のねらいは何でしょうか？

山本先生 主なねらいは、これから専門性の高いスポーツを学んでいく学生が、「スポーツを学ぶことの意義とは何か」を、各自深く考えるようになることです。

—講義の内容の紹介をお願いします。

山本先生 まず、「スポーツとは何か」という問題から始まり、時代や社会によるスポーツの変化、つまりその流動性というものを考えます。そしてそこから、スポーツをすることの意義やスポーツの指導法の在り方について考え、さらに、実際にどう人にどう伝えていくか、教えていくかということに入っていきます。

「スポーツと学びの理論」「現代社会におけるスポーツと学び」「スポーツと学びの実際」の三部構成です。

学生が自ら考える機会を作る

—講義を行う上で大切にされていることは何でしょうか？

山本先生 学生が自ら考える機会を作ることが大切だと考えています。



—具体的には、どのようにされていますか？

山本先生 グループワークを多くするようにしています。グループの中で、スポーツに関する様々なことを各自の立場から考えてもらい、意見を出し合っていきます。意見がなかなか出ないような時には、私から新たな問題を提起したり、異なった考え方を提案したりして、学生の意見を引き出していきます。

上から一つの考え方を押し付けるのではなく、自らじっくり考える機会をつくる。それが大切なのではないかと考えています。

あともう一步前へ！

—学生に対する要望があれば、お願いします。

山本先生 あともう一步、積極的になってほしいという思いがありますね。

教育大の学生は、この講義の受講生に限らず、良い意味で真面目で優秀だと思いますが、もっと自分の主張を、臆せず表に出しているようになれば最高だなと思います。

—例えばどういうときにそう思われますか？

山本先生 講義のまとめの議論が終わった後に提出されたレポートを読んでいると、議論の中では出てこなかった素晴らしい意見に出会うことがあります。それを議論の中で皆に言っておいてほしかった！と思ってしまう。そうすれば、もっと議論も深まったでしょう。

やはり、あともう一步前へ。積極的に！



Interviewer
横山 侑貴 (よこやま ゆうき)
岩見沢校・芸術課程・芸術文化コース・芸術理論専攻・芸術学研究室3年
私は、芸術課程に所属しているため、スポーツについて深く考えたことはありませんでしたが、今回山本先生にお話をうかがったことで、私の中で新たな世界が広がったように思います。

教職員のエッセイ

讃酒の弁



文 伊藤 一男先生
旭川校教授



伊藤 一男 (いとう かずお)
東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了。専門は国文学(古代)。主に『万葉集』『古今和歌六帖』『大和物語』『源氏物語』を研究。和歌文学・和古書・日本酒に造詣が深い。

私は酒好きだ——この物言いは、何となく不道德の気配が漂う。飲酒に当たってのささやかな罪悪感、酒の味をさらに高める。日の高いうちの飲酒は、何かいけないことのような気がする。明るいうちから酒を口にするには、どうしても何か言い訳が欲しい。妥当であろうがなからうが構わない。妥当性の低いほうが、酒がよりおいしく感じられる。これは多くの人に頷いてもらえることだと思うのだが……。

どうも最近、酒というものに対して、世間の風当たりが強まっているような気がする。飲酒運転の厳罰化は当たり前前のことだ。では未成年者の飲酒は？ 法令遵守という点から言えば、それが禁ぜられるのはもちろんだが、そのよりどころを考えると、釈然としない気がする。未成年者にいけないものなら、成人にだって……などと自分の首を絞めるようなことには触れないようにしよう。WHO(世界保健機関)の飲酒による健康被害や飲酒事故に対する警鐘は、酒の印象をさらに悪いものとし、酒飲みの肩身を狭くする。今の愛煙家の姿が、数年後には他人事ではなくなっているかもしれない。



写真提供は山山株式会社

現存最古の歌集『万葉集』巻三には、大伴家持の父旅人(六六五〜七三二)の「讃酒歌(酒を讃むる歌)十三首」が収められている。これなども、世間の風当たりに対し、小さな声で居直っているものとしか見えな

また、十世紀前半に成立した類別漢和辞典『倭名類聚抄』には、酒を説明して、「五穀之華味之至也。故能益人亦能損人。(五穀の華味の至れるなり。故に能く人に益あり、亦能く人を損す。)」とある。酒は穀物の究極の美味であり、それ故に、人に益となることもあれば、逆に害となることもある。百葉の長は、百毒の長でもあるのだ。そう言えば、仏教において、「飲酒」は「殺生」「偷盜」「邪淫」「妄語」と共に「五惡」に数えられていた。

ところで、『万葉集』以前の史書『古事記』中巻に見える神功皇后の「酒寿」は、「この御酒は 我が御酒ならず 酒の司 常世に坐す 石立たす 少御神の……」と歌い出される。「我が御酒ならず」は、「私の醸した御酒ではない」の意で、酒を醸すのは酒を司るスクナヒコナの神力によるものだという。酒を口にするので、人は神と同一化する。飲酒は決して非難されるべきことではなかったはずだ。

最後に、私の酒の楽しみ方。安くておいしい酒を探すと、酒に限らないが、飲食物の味は、そのランクが高いほど、もう一段階上を求めるための金額は大きくなる。それは、ある水準を超えれば、金額的な落ちかたに比べて味はさほど落ちるものではないということもある。どう折り合いを付けるか、「落としどころ」を探し出すのは、たいへん魅力的である。

今現在のお勧めは、我が家の近くにあり「男山」の「酒造り資料館」(旭川市永山二条七丁目)限定で十二月から三月頃までしか手に入らない「平安の甕酒」。濁り酒で、飲む時期によっても大きく味の替わる、本



今年2月以降に、教育大にいらっしゃった先生方に、以下の質問にお答えいただきました！
読者のほとんどが大学院生ではないので、**②ではあえて出身学部をうかがっています。**
なお今回から、ご所属は大学院の講座ではなく**学部**に変えました。
7月以降にいらっしゃった先生方は、次号でご紹介します。

- ①出身地は？ ②出身大学・学部は？ ③前職は？
④学生(学部生)時代の夢は？ ⑤どのような学生でしたか？
⑥学生時代に読んだ本で、特に面白かった・面白かったお薦めの本や映画などは？
⑦学生時代の印象に残るアルバイトは？
⑧現在お薦めの本や教育者(または尊敬する人物)、教育方法は？
⑨趣味や好きな物事や言葉(座右の銘)は？
⑩教育大生の印象や、望むこと・聞いてみたいこと・伝えたいことは？
(①②⑩以外は選択回答)



山田 亮先生

岩見沢校・講師
スポーツ教育コース・アウトドア・ライフ専攻
【アウトドア・リスクマネジメント、野外教育】

①神戸市②佛光大学教育学部③私立大学スポーツ系学部教員④野外教育で生計を立てること。⑤幼児や小学生を対象にした自然体験のボランティア活動をしていました。⑥レイチェル・L. カーソン『センス・オブ・ワンダー』(新潮社、1996)⑦交通量調査⑧早押しクイズ⑩みんな主体的、積極的に行動する力を持っていると思います。



中西 紗織先生

釧路校・講師
学校カリキュラム開発専攻・芸術グループ【音楽学、音楽教育】

①神奈川県②津田塾大学芸学部、東京藝術大学音楽学部③くらしき作陽大学・常葉学園短期大学他非常勤講師④書いたりしゃべったりする仕事の達人になる。⑤一時期スキー部に所属し顔が逆バング。⑥川本喜八郎の人形アニメ「道成寺」(1976)⑦某大手製菓会社工場でケーキのトッピング。失敗作をいただいて、とても幸せな気分が帰った。⑧西平直「世阿弥の稽古哲学」(東京大学出版会、2009)、生田久美子「わざ」から知る」(同、2007)⑨能と俳句⑩思慮深く思いやりを溢れていることに、感動、感謝しています。環境に恵まれているが不足しがちなのはどんな欲ですか？ それがあれば無敵です。どんな欲に勉強しましょう！



松崎 邦守先生

釧路校・教授
学校カリキュラム開発専攻・英語グループ
【教育学、教師教育、英語科教育】

①岩手県釜石市②中央大学法学部③千葉県立千葉高等学校教員④趣味はスポーツです。テニス、スキー、ゴルフをやります。⑤教職への意識が高く、教員養成系の学生らしいなあと感じています。今後は楽しみます。



本橋 幸康先生

釧路校・准教授
学校カリキュラム開発専攻・国語グループ【国語科教育】

①埼玉県②早稲田大学第二文学部③お茶の水女子大学附属中学校教諭④「広く浅く」も続けていれば、いずれ「広く深く」になるという信念のもと、「おもしろそう」と思えたものは、とにかく挑戦していました。⑤ドストエフスキー『罪と罰』⑥浜本純逸『現代若者方言詩集』(大修館書店、2005)⑦誰にでも明るく気持ちよく挨拶できるところがすばらしいですね。



岩澤 孝子先生

岩見沢校・准教授
芸術文化コース・芸術教育専攻【舞踊人類学、民族音楽学】

①大阪府東大阪市②大阪教育大学教育学部芸術学コース③毎朝決まった時間に起きなくていい仕事に就くこと。④神社で巫女のアルバイトをしていました。⑤なばたとしたか『こびと大百科』(長崎出版、2008)⑥この世界をおもしろがれる人になってください。人生は楽しいことばかりではありませんが、この精神さえあれば、かなりのことが乗り切れます！



富田 俊明先生

釧路校・講師
学校カリキュラム開発専攻・芸術グループ【現代美術】

①神奈川県相模原市②東京藝術大学美術学部、同大学院壁画専攻③専門学校 KIDI PARSONS 非常勤講師、北海道教育大学岩見沢校非常勤講師④〇〇になるっていう発想はなかったですね。バックバックを背負って辺境を放浪していました。⑤バレーボール部。助手時代も含めて9年間バレー漬け。⑥L・ヴァン・デル・ポスト、C・G・ユング、M・ブーバー⑦まだよく分からないですね。



中村 典生先生

釧路校・准教授
学校カリキュラム開発専攻・英語グループ【英語科教育】

①福岡県宮若市②筑波大学第一学群人文学類③岐阜市立女子短期大学英語英文学科教員④高校教員が整体師⑤野球と日本酒に溺れてました。⑥原口庄輔『プラス思考のすすめ』(善文社、1993)⑦家庭教師、居酒屋、出身予備校の夏季講習講師。⑧原口庄輔⑨日本酒の利き酒(資格あります)、野球(今年3月まで岐阜大学硬式野球部の監督でした)⑩素直でとっても good。



宮前 耕史先生

釧路校・准教授
地域教育開発専攻【日本民俗学】

①群馬県桐生市②慶応義塾大学文学部③岐阜県立長良特別支援学校教員④地元で教員になる。⑤あまりまじめな学生ではありませんでした。⑥少年サッカーのコーチ⑦吉本哲郎『地元学をはじめよう』(岩波ジュニア新書、2008)⑧まじめな学生が多いという印象。いろいろな人と出会って、自分の常識がひっくり返るような体験をしてほしいと思っています。



和田 一郎先生

釧路校・准教授
学校カリキュラム開発専攻・理科グループ【理科教育】

①神奈川県②東海大学理学部③教師になること。④最近ハマっていることは、北海道の自然散策と温泉巡り。⑤穏やかで人間味のある学生が多いと思います。



安藤 秀俊先生

旭川校・准教授
理科教育専攻【理科教育、科学教育、植物生理・生態学】

①神奈川県川崎市②島根大学生物資源科学部③神奈川県中学校教員、福岡教育大学助教授、国士舘大学准教授④3年生からは卒論実験(個体群光合成)と、サークルでの蝶の採集に明け暮れていた。⑤横浜港で新幹線の橋桁を船に積み替えるアルバイト中に無免許でクレーン車を操作させられ、誤操作で死にそうになったこと。⑥佐藤克文『ベンギンもクジラも秒速2メートルで泳ぐ』(光文社、2007)。パイオロキングという先端科学技術を使った極地研究をやさしく解説した読み物で面白い。⑦真面目で素直な学生が多く、将来、優秀な教員になってほしいと思います。



笠原 究先生

旭川校・准教授
英語教育専攻【英語科教育】

①北海道芽室町②筑波大学第二学群比較文化学類③高校教員、聖徳大学准教授④サッカーとアルバイトに明け暮れる毎日でした。⑤ゴールディング『蠅の王』、サリンジャー『ライ麦畑でつかまえて』⑥歩行実験。ヘルメットを被ってひたすら室内を歩く。⑦カズオ・イシグロ『Never Let Me Go』(邦訳『わたしを離さないで』は早川書房、2006)⑧通勤ラン。自宅から大学まで3.5kmを走っています。⑨素直で勤勉。思いやりがある。



坂井 誠亮先生

旭川校・准教授
社会科教育専攻【社会科教育】

①奈良県奈良市②立命館大学文学部③舞台役者④演劇に明け暮れていました。⑤映画「スタンドバイミー」や「蒲田行進曲」⑥映画のエキストラ⑦奈良県で21年間小学校の教員をしていました。これまでの現場の経験を生かし、教員養成に全力を挙げていきたいと思っています。旭川は社会科教育において伝統的に優れた実践がなされてきた地です。ぜひ、それを引き継ぎつつ、その価値を発信していきたいですね。



北村 博幸先生

函館校・准教授
人間発達専攻【特別支援教育】

①北海道留萌市②北星学園大学文学部③名寄市立大学教員(その前は国公立の養護学校教員)④P.G. ハマトン『知的生活』(講談社学術文庫、1991)。この本を読んで研究者になろうと決めました。⑦お化け屋敷のお化け⑧前川久男先生(筑波大学)⑨アウトドア活動全般(釣り、キャンプ、自転車、スキー等々)⑩とても大きな潜在能力を感じます。それをどう発揮させるか！



本田 真大先生

函館校・講師
人間発達専攻【発達臨床心理学、学校臨床心理学】

①新潟県上越市②筑波大学第二学群人間学類心理学専攻③日本学術振興会特別研究員④ブル付き一戸建ての家を買う。⑤部活動中心。⑥ミッチ・アルボム『モリー先生との火曜日』(普及版はNHK出版、2004)⑦引越しのアルバイト⑧いろいろあって書けません……。⑨テニス、水泳、スポーツ観戦、「キイロイトリ」⑩学生と教員がお互いに学び合う関係を作っていきたいと思っています。



伊藤 友美先生

旭川校・准教授
生活・技術教育専攻【食物学】

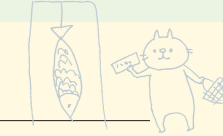
①〇キティーや〇田真央ちゃん、〇チローと同じ県②県庁所在地の星ヶ丘にある大学③バンクーバーオリンピックでスケルトンに出場した田山真輔の母校の教員④お菓子作りが好きでスイーツを食べ歩きしたり、合唱団に所属してグレゴリオ聖歌を歌ったり。⑤栄養士養成学部だったので、食品成分表がバイブル。⑥デパ地下のフルーツ屋さんでアルバイトをしていた時、売れ残ったスイーツが食べられたこと。⑦北海道は初めてなので、旭川の食べ歩きガイドブックにハマっています。⑧アイスクリーム⑨とっても真面目で礼儀正しい学生が多いと思います。



菅野 悟先生

旭川校・准教授
英語教育専攻【英語学】

①東京都②日本大学文理学部③研究者になること。特に勉強熱心だったわけではないのですが、子供のころから、将来は研究者になりたいと思っていました。④体を動かすこと(スポーツなら何でも)、読書(文字が書いてあれば何でも)⑤まじめで素直な学生が多い。専門にかかわらず、幅広い多くの知識を手に入れてほしいと思います。



野村 忠央先生

旭川校・准教授
英語教育専攻【英語学、言語学】

①岩見沢生まれ、帯広・北見・札幌育ち②学習院大学文学部英文学専攻③和光大学表現学部准教授④時間にゆとりのある生活を送りたい。そのために大学教員を目指したはずが……。⑤目立っていたらいい。⑥トマス・モアの映画「わが命つきるとも」。「信ずる」とはどういうことか教えてくれる。⑦塾講師。⑧久野野・高見健一『謎解きの英文法』シリーズ(くろしお出版)。英語の様々な現象に納得できる。⑨「人の一生は重荷を負って遠き道を行くが如し。急ぐべからず」。(徳川家康)⑩勉強熱心でまじめ、教え甲斐あり。4年間はアツという間で。目的意識を持って充実した学生生活を過ごして下さい。



中村 直樹先生

函館校・講師
地域創生専攻【社会福祉学、児童福祉】

①宮城県仙台市②東北福祉大学総合福祉学部③東北福祉大学助教④あなたの学ぶ分野の“古典”と呼ばれる本を読むことを勧めます。⑤趣味は登山。座右の銘は「これでもいいだ」。⑥アルバイト、サークル活動、遊びと慌ただしい日々が流れる学生生活では、余程の強い自己規制を敷かない限り、「教育」という二文字から遠ざかることは、いとも簡単なことです。



村田 敦郎先生

函館校・准教授
地域創生専攻
【社会科教育、地域学、文化人類学、宗教学】

①大阪府大阪市②早稲田大学人間科学部③早稲田大学非常勤講師、共栄学園短期大学助教④清らかな学生でした。⑤マルキ・ド・サド『ソドム百二十日』⑥「己の内なる英雄に従え。」⑦学生さんは多様。広く世界をみるもよし、深く何か一つを追求するもよし。今のうちに無理をしてください。

今年4月以降に、教育委員会等との人事交流協定によって、期限付きで各校にいらっしゃった先生方と、**教職大学院(大学院教育学研究科高度教職実践専攻)の新任の先生方に、23ページと同じ質問にお答えいただきました。**
 なお教育大では、**教育研究や就職支援、広報活動を充実・発展させるために、様々な人事交流を行っています。**

- ①出身地は？ ②出身大学・学部は？ ③前職は？
 ④学生(学部生)時代の夢は？ ⑤どのような学生でしたか？
 ⑥学生時代に読んだ本で、特に面白かった・面白かったお薦めの本や映画などは？
 ⑦学生時代の印象に残るアルバイトは？
 ⑧現在お薦めの本や教育者(または尊敬する人物)、教育方法は？
 ⑨趣味や好きな物事や言葉(座右の銘)は？
 ⑩教育大生の印象や、望むこと・聞いてみたいこと・伝えたいことは？
 (①②⑩以外は選択回答)



西出 勉先生

釧路校(人事交流)・教授
 地域学校教育専攻【道徳教育】

①江別市②北海道教育大学釧路分校③北海道立教育研究所研究・相談部主査④先生になること。⑤私自身が卒業した大学に勤務できるとは思いませんでした。また、学生の皆さんは、私の時代よりずっと真面目に学んでいると思います。ぜひ、これからの北海道、日本を背負って立つプロ教師を目指して、がんばってほしいと思います。すべては「子どもたちのために……。」



渡部 克孝先生

教職大学院(旭川)・准教授
 高度教職実践専攻【教育相談、生徒指導・食育】

①旭川市②北海道教育大学旭川校③北海道公立中学校教員(最終は上川郡東川町立東川中学校長)④北海道の中学校教員になり、生徒と部活動で汗を流すこと。⑤部活動一筋でしたが、最後の1年半は学生運動に係わった。⑥エミール⑦鉄筋屋のアルバイトで、旭川の金星橋の鉄筋を組んだ。⑧安岡正篤氏⑨ソフトラバールで汗を流しています。⑩予想外に元氣な挨拶ができること。ただし、先に挨拶ができればもっといいですね！



山瀬 一史先生

教職大学院(釧路)・教授
 高度教職実践専攻【生徒指導、学校経営】

①釧路市②上越教育大学大学院③釧路市教育委員会④教師⑤社会勉強に軸足を置いた生活。⑥読書などの間接体験よりも、直接体験が中心。⑦溶鉱炉造り。⑧「教師は、親ではない。きょうだいでもない。友だちでもない。餓鬼大将でもない。だが、そのすべてでありたい。教師が「骨さえ惜しまなければいい子が育つ。」(毛涯草平氏)⑨昔に比べて挨拶がとても良い。



松橋 淳先生

札幌校(人事交流)・教授
 教育臨床専攻・教育実践分野【学校教育学】

①羽幌町宇羽根炭坑②北海道教育大学札幌分校③札幌市教育委員会研修担当課長④教師⑤サッカー部に所属。⑦二条市場での、しめ縄売り。⑩大変真面目で受講態度が真摯。



安藤 達雄先生

教職大学院(旭川)・准教授
 高度教職実践専攻【社会科教育】

①北海道小平町②北海道教育大学旭川分校、兵庫教育大学大学院学校教育専攻教育基礎③これまでは、旭川市立東五条小学校を退職後、上川教育研修センターに勤務しておりました。⑩学部生を対象として、「へき地教育指導論」も担当しておりますが、複式授業特有の指導法である「わたり」と「ずらし」に熱中する姿から、北海道教育の担い手として成長するであろうと確信をしております。



小野寺 基史先生

教職大学院(札幌)・准教授
 高度教職実践専攻【特別支援教育、教育相談】

①北海道名寄市②北海道教育大学札幌校③札幌市教育委員会教育相談担当課長④ミュージシャンを目指して、軽音サークル「Music Explosion」を仲間と創設しました。皆でアルバイトをしながら楽器をそろえたあの頃が懐かしいです。⑤「教育バカにはなるな」と、よく指導教官にお叱りを受けました。「暗黙知」と「形式知」の野中郁次郎氏、『ソニーの法則』(小学館、1998)などの片山修氏の書物はオススメです。⑩「求めよさらば開かれん」失敗を恐れず何事にもチャレンジしよう!!



斉藤 英昭先生

教職大学院(札幌)・教授
 高度教職実践専攻【学校経営、社会科教育】

①岩見沢市生まれ、苫小牧市育ち②北海道教育大学札幌分校中学校教員養成課程社会③札幌市立緑丘小学校長④柴田翔『されど我が日々』、三島由紀夫『金閣寺』『春の雪』等⑤教育実践家として、有田和正氏、大村はま氏⑩とてもおとなしいという印象。私の在学中は、学生運動華やかかなりし頃。学生気質には隔世の感があります。



竹本 克己先生

教職大学院(旭川)・教授
 高度教職実践専攻【生徒指導、教育相談、道徳教育】

①群馬県前橋市②中央大学文学部哲学科、兵庫教育大学大学院学校教育専攻生徒指導③千葉県で小学校長・教頭、指導主事、小・中学校社会科教師。東京で広告代理店会社員。④広告代理店で売れっ子コピーライター。⑤大学紛争の中アルバイトに励む学生。⑥キルケゴール『死に至る病』⑦新聞配達⑧ユング、林竹二、佐藤学⑨毎朝、家内と石狩川河辺を散歩。北海道の大自然満喫中。⑩学校の先生になったら……挨拶、服装、お化粧、歩き方変わるのかなあ？ 変わらないのかなあ？



藤森 宏明先生

教職大学院(旭川)・准教授
 高度教職実践専攻【教育行政学、教育政策、教育制度】

①帯広市生まれ、札幌園育ち②東京大学理学部③東京大学社会科学研究所特任研究員④合唱サークルと学業で一日が終わる不器用学生。⑦サークル費用捻出のための印刷工場での夜勤。⑧合唱の楽譜(スコア)と将棋の本は何時間読んでも飽きません。⑩私自身、学生時代の経験が今の自分の基礎となっています。皆さんもぜひ毎日の生活を濃厚に過ごしてください。



前田 輪音先生

教職大学院(札幌)・准教授
 高度教職実践専攻【教育方法学、社会科教育】

①札幌市②北海道教育大学教育学部③北海学園大学法学部教授④学校の先生⑤石橋叩いて渡らないタイプ。⑥鶴見俊輔『教育再定義への試み』(岩波書店、1999、岩波現代文庫、2010)に衝撃を受けた。⑦0歳児保育園の保育さん、コピー機のデモンストラター⑧旅行好き(写真はオランダ、もといハウステンボスにて)。⑩教員を唸らせるくらい柔軟な思考で、研究に励んでください。



龍島 秀広先生

教職大学院(札幌)・准教授
 高度教職実践専攻【犯罪・非行心理学、臨床心理学】

①北海道由仁町②北海道大学文学部哲学科Ⅱ実験心理学専攻③少年鑑別所→刑務所→主夫→IT会社→北海道警察→現職④どうすれば隠遁生活ができるか。⑤芝居三昧。⑥井上ひさしコント集⑦札幌駅前エスタのエスカレーター工事。⑧野村直樹『やさしいペイトン』(金剛出版、2008)⑩みなさんの先は長いけど、何故か、勉強だけではなく今やることが将来を左右する。一生懸命になれることをした方がいいと思う。

相田梅太郎のコーナー

5キャンパスで取得しなければならない教員免許状、取得することができる教員免許状

「函館校では教員免許が取れない。中学校理科・数学の免許は旭川校でしか取れない」などのようなまちがった情報を、高校生や他キャンパスの学生から聞くことが少なくありません。そこで、『北海道教育大学 大学案内2010』の68ページ以下に基づいて、5キャンパスの取得しなければならない免許状(卒業要件免許)と所定の単位を習得することで取得可能な免許を一覧表にしました。
 数字1(2)は、各学校や幼稚園の教諭の1種(2種)免許状という意味です。なお③や②については、「教育実習先の受入人数及び時間割が重なる等の状況により、取得困難な場合もあります。また、人数制限のある教科もあります。」(68ページ)。
 なお、教員免許状以外の北海道教育大学の各校で取得できる資格については、次号で紹介いたします。

	専攻やコース(Gはグループ)	①卒業要件免許	②比較的取得しやすい免許	③他の取得できる免許
旭川校	教員養成課程			
	教育発達専攻	小1	幼1・2、中1各教科	各教科の高1特別支援1・2
	国語教育専攻	中1国語	高1国語又は書道	小1・2 他教科の中1・2や高1特別支援1・2
	英語教育専攻	中1英語	高1英語	
	社会科専攻	中1社会	高1地理歴史又は公民	幼1・2
	数学専攻	中1数学	高1数学	
	理科専攻	中1理科	高1理科	
	生活・技術専攻	中1家庭又は技術	高1家庭又は工業	
	芸術・保健体育専攻・音楽分野	中1音楽	高1音楽	
	芸術・保健体育専攻・美術分野	中1美術	高1美術	
芸術・保健体育専攻・保健体育分野	中1保健体育	高1保健体育		
釧路校	地域学校教育専攻	小1	特別支援1・2	中1・2や高1(音楽・美術を除く)
	地域教育開発専攻	小1	/	中1・2や高1(音楽・美術を除く)特別支援1・2
函館校	学校カリキュラム開発専攻・国語G、社会科G、算数G、理科G、家庭・体育G、芸術G	小1	中1各1教科(国語、社会、数学、理科) 高1各1教科(国語又は書道、地理歴史、公民、数学、理科)	他教科の中1・2や高1(音楽・美術を除く)特別支援1・2
	学校カリキュラム開発専攻・英語G	中1英語	高1英語	小1・2 他教科の中1・2や高1(音楽・美術を除く)特別支援1・2

	専攻やコース(Gはグループ)	①卒業要件免許	②比較的取得しやすい免許	③他の取得できる免許
札幌校	養護教育専攻	養護教諭1	中1・高1保健	小1・2
	特別支援教育専攻	小2及び特別支援1	小1・2	中1・2や高1(音楽・美術を除く)
	総合学習開発専攻・国際理解G	中1社会	高1地理歴史又は公民	小1・2
	総合学習開発専攻・環境教育G	中1理科	高1理科	他教科の中1・2や高1(音楽・美術を除く)
	総合学習開発専攻・生活・食育G	中1家庭	高1家庭	
	基礎学習開発専攻・英語G	中1英語	高1英語	
岩見沢校	基礎学習開発専攻・国語G、社会G、算数G、理科G	小1	中1各1教科(国語、社会、数学、理科) 高1各1教科(国語、地理歴史又は公民、数学、理科)	特別支援1・2 幼1・2 他教科の中1・2や高1(音楽・美術を除く)
	教育臨床専攻	小1	/	中1・2や高1(音楽・美術を除く)特別支援1・2、幼1・2
岩見沢校	専攻やコース(Gはグループ)	①卒業要件免許	②取得できる免許	
	スポーツ教育課程	/	中1・2保健体育、高1保健体育	
	芸術課程	/	中1・2音楽、高1音楽	
	音楽コース	/	中1・2音楽又は美術、高1音楽又は美術	
	美術コース・書専攻以外	/	高1書道 中1・2国語、高1国語(国語はすべて札幌校で履修)	
函館校	人間地域科学課程	/	小1・2、特別支援1・2、幼1・2	
	人間発達専攻	/	中1・2英語又は国語、高1英語又は国語	
	国際文化・協力専攻	/	中1・2数学、高1数学又は情報	
	情報科学専攻	/	中1・2社会、高1地理歴史又は公民	
	地域創生専攻	/	中1・2理科、高1理科	
	環境科学専攻	/		

INFORMATION

FM ラジオ番組「hue-LOCKS!!」放送中 放送終了分のインターネット配信も開始

学生や教員が生の声で本学の今を発信する、北海道教育大学提供のラジオ番組「hue-LOCKS!!」(本誌 第9号でも紹介)が、今年も放送されています。7月21日(水)・22日(木)は本誌の特集と同じ「サークル紹介」で、札幌校のアカペラサークル[kapela]と、岩見沢校の女子バレーボール部(第12号でも紹介)の活躍が取り上げられ、その後は各校の人気教員が続々登場しました。
 また番組開始4年目の今年から、放送終了後に本学のホームページでも聴けるようになりました。各校のCMも視聴できます。是非アクセスしてみてください!

放送局 ● AIR-G' FM 北海道
 パーソナリティー ● 箕輪 直人さん
 放送時間 ● 平成22年7月1日(木)～10月28日(木)
 放送時間 ● 月曜日～木曜日22時55分から5分間
 視聴場所 ● <http://www.hokkyodai.ac.jp/radio/>
 配信期間 ● 平成23年3月まで

※INFORMATION(総務課及び学生課からのお知らせ)は、31ページにもあります。

旭川校でも、地域の子どものためにさまざまな活動を行っています。例えば、子どもたちが科学に興味を持ち、食への関心を高めたりするための活動です。今回はその中から、研究室(ゼミナール)単位で、旭川市内の公共施設や小学校を会場として行われている活動を、参加した学生の皆さんへのインタビューによって紹介します。

旭川校でも、地域の子どものためにさまざまな活動を行っています。例えば、子どもたちが科学に興味を持ち、食への関心を高めたりするための活動です。今回はその中から、研究室(ゼミナール)単位で、旭川市内の公共施設や小学校を会場として行われている活動を、参加した学生の皆さんへのインタビューによって紹介します。

旭川校でも、地域の子どものためにさまざまな活動を行っています。例えば、子どもたちが科学に興味を持ち、食への関心を高めたりするための活動です。今回はその中から、研究室(ゼミナール)単位で、旭川市内の公共施設や小学校を会場として行われている活動を、参加した学生の皆さんへのインタビューによって紹介します。

「はらべこッキング」の歴史

- 2008年 8月12日 「わくわくこねこねクッキング」として活動がスタート(神楽公民館)
- 2009年 8月 6日 活動名を「はらべこッキング」に改称、「トマトちゃんの大変身」(神楽公民館)実施
- 12月28日 「もちっこべったんこ」(旭川市立大有小学校)実施
- 2010年 7月17日 「キラキラ野菜でカラフルカレー」(北海道教育大学旭川校)実施予定

Interviewer
中明 千紘 (なかあき ちひろ)
 旭川校・教員養成課程
 芸術・保健体育教育専攻・美術分野3年
 普段はあまり触れ合うことのない方々にお話を聞くことができ、楽しかったです。

Interviewer
小林 香澄 (こばやし かすみ)
 旭川校・教員養成課程
 芸術・保健体育教育専攻・美術分野3年
 他のゼミのいきいきとした活動に触れることができ、刺激になりました。

旭川校でも、地域の子どものためにさまざまな活動を行っています。例えば、子どもたちが科学に興味を持ち、食への関心を高めたりするための活動です。今回はその中から、研究室(ゼミナール)単位で、旭川市内の公共施設や小学校を会場として行われている活動を、参加した学生の皆さんへのインタビューによって紹介します。

旭川校でも、地域の子どものためにさまざまな活動を行っています。例えば、子どもたちが科学に興味を持ち、食への関心を高めたりするための活動です。今回はその中から、研究室(ゼミナール)単位で、旭川市内の公共施設や小学校を会場として行われている活動を、参加した学生の皆さんへのインタビューによって紹介します。

旭川校でも、地域の子どものためにさまざまな活動を行っています。例えば、子どもたちが科学に興味を持ち、食への関心を高めたりするための活動です。今回はその中から、研究室(ゼミナール)単位で、旭川市内の公共施設や小学校を会場として行われている活動を、参加した学生の皆さんへのインタビューによって紹介します。

旭川校でも、地域の子どものためにさまざまな活動を行っています。例えば、子どもたちが科学に興味を持ち、食への関心を高めたりするための活動です。今回はその中から、研究室(ゼミナール)単位で、旭川市内の公共施設や小学校を会場として行われている活動を、参加した学生の皆さんへのインタビューによって紹介します。

Interviewer
中明 千紘 (なかあき ちひろ)
 旭川校・教員養成課程
 芸術・保健体育教育専攻・美術分野3年
 普段はあまり触れ合うことのない方々にお話を聞くことができ、楽しかったです。

Interviewer
小林 香澄 (こばやし かすみ)
 旭川校・教員養成課程
 芸術・保健体育教育専攻・美術分野3年
 他のゼミのいきいきとした活動に触れることができ、刺激になりました。

「はらべこッキング」で引き出す、食への関心



もちっこべったんこ



トマトの収穫



おいしそうなきこもち



農家の方にお借りした杵と臼



ゼミで栽培しているみずみずしいトマト

子どもたちが楽しんでいる様子



キャンドルの説明をする学生も一生懸命

旭川校でも、地域の子どものためにさまざまな活動を行っています。例えば、子どもたちが科学に興味を持ち、食への関心を高めたりするための活動です。今回はその中から、研究室(ゼミナール)単位で、旭川市内の公共施設や小学校を会場として行われている活動を、参加した学生の皆さんへのインタビューによって紹介します。

旭川校でも、地域の子どものためにさまざまな活動を行っています。例えば、子どもたちが科学に興味を持ち、食への関心を高めたりするための活動です。今回はその中から、研究室(ゼミナール)単位で、旭川市内の公共施設や小学校を会場として行われている活動を、参加した学生の皆さんへのインタビューによって紹介します。

浅川ゼミの4年生に聞いた！ 「科学探検広場」のやりがいや魅力とは

- 子どもたちが楽しんでいる姿を見た時に、やっぱりやってよかったな、と思います。(阿部 努さん)
- 日常使っている生活用品が化学変化で他の製品になると気付かせることができるのが、この活動の魅力です。廃油からキャンドルを作ったときも、保護者や子どもは興味を示していました。こうした活動から科学の楽しさを知ってくれるとうれしいです。(國島 里美さん)
- 少しでも理科に親しんで、「家でもやってみよう」と思ってもらえることが、やっぱり嬉しいです。「実験をやった楽しかった」だけで終わらせるのではなく、家でも実践して、身近な物で理科に親しむことができるように、保護者向けに作り方を書いた紙を配っています。(藤田 陽香さん)
- 子ども達がこの活動を家に帰って楽しそうに話しているのを見ると、保護者と子どもの交流にもつながっているのだと非常にやりがいや楽しさを感じます。(佐々木 吉幸さん)
- 「楽しかったね」だけではなく、今回であればペーパークロマトグラフィーで絵を描いた物を、持ち帰って実験をふり返ったりすることや、他の人にも「こんなことをやってきたよ!」と見せたりすることも、子どもたちにとっての魅力だと思います。(田村 克彦さん)



子どもたちも一生懸命

作品はドライヤーで乾かします

地域に開かれた大学——旭川校



子どもたちと楽しくペーパークロマトグラフィーの実験中



子どもたちの様子に目を配ります

作品はドライヤーで乾かします

留学中の学生からの協定校紹介 第2回

留学中の学生から届いた文章と写真で、北海道教育大学の全学協定校を紹介します。前号に続いて2回目の今回は、大韓民国の釜山大学校とノルウェーのベルゲン大学グリーグアカデミーです。

釜山大学校

留学生 北 尚悟さん(函館校・人間地域科学課程・国際文化・協力専攻・国際協力分野4年)
留学期間 2010年3月～2011年2月

環境

韓国の南東部に位置する、函館市と同じように港で有名な、国内第2の都市、釜山広域市にある国立大学です。たくさんの大学(日本では学部)がありますが、私はその中の師範大学特殊教育科に所属し、「語学堂」と呼ばれる語学を専門に教える所で学んでいます。

授業

平日の9時から13時まで、留学生を対象にした韓国語の授業があり、みっちり勉強することができます。色々な国からの留学生や社会人と一緒に学ぶので、友達が大勢できました。来年、その友達と会うために、中国、ベトナム、台湾に行きたいと思っています。午後は、「語学堂」以外の授業を受けることができ、私も留学生対象の作文の授業を受けました。

授業が無い時の過ごし方

平日の夕方以降はフリーで、宿題をしったり友達と飲みに行ったり、充実した毎日を送っています。また、市内で行われている日韓交流の集まりに参加したり、地元の学生と韓国語を教え合ったりして、学外にも活動の場を広げようとしています。留学生活が忙しい時もありますが、勉強も遊びもやりたいことがやれているので、満足です。

学生寮での生活

学生寮は2人1組で、私は同じ日本からの留学生と

一緒にになりました。もちろん外国人と同じ部屋になる場合もあります。日本円で月2～3万円で生活ができ、三食付いていて、インターネットも自由に使えるので、かなり「お得」です。

韓国は日本よりも物価が安いので、他の国に留学するよりは費用を低く抑えられると思います。ちなみに大学の周りの飲食店では、300円あればおなかいっぱい食べられます。

後輩へのメッセージ

留学する場合は、短くても1年間がいいでしょう。言語は、その国の文化や歴史や人間性と結びついています。数か月では、その言語の裏のニュアンスまではつかみとれないように思うからです。

釜山大学校の学生のほとんどは1～2年間休学し、留学しています。韓国人は、本当に外国に対する意識が強いです。しかし日本人の学生は、早く就職したいと思っている人が多いのではないのでしょうか。私も卒業が遅れることについてかなり悩みましたが、今は「留学してよかった」と心から言えます。

留学前は、韓国について色々知ることができたろうと思っていました。しかし、それ以上に知ったのは、自分自身でした。言葉も通じない、知り合いもいない状況で、自分について考えさせられることが少なくありません。

留学は、社会人になる前に自分自身を見つめ、20代をどう過ごすかについて考える良いきっかけになると思います。チャンスがあれば絶対行くべきです。(韓国にね)



韓国語講座の修了式(左が北さん)



韓国人のチューターと市内の海雲台ビーチで



留学生どうしも仲良しの

ベルゲン大学

留学生 伊藤 千尋さん(大学院・教育学研究科・教科教育専攻・音楽教育専修2年)
留学期間 2009年8月～2010年6月

環境

ベルゲン大学は、ノルウェー西部のベルゲン市にある公立大学です。たくさんの学部や学科を持つ大きな大学で、学生数は留学生を含めて約16,000人！私の通っているグリーグアカデミーは、その中にある小さな音楽院です。学生数は岩見沢校の音楽コース(1学年40人)と同じくらいだと思いますが、ジャズや作曲を専攻する学生もたくさんいて、音楽コースとはまた違った雰囲気があります。

授業や学生寮での生活

ピアノ科専攻での授業は、ほとんどが個人レッスンでした。言語は基本的に英語です。英語に自信のなかった私は、とにかくたくさん会話してみることを心がけました。アカデミーの友達もノルウェー人ばかりなので、ノルウェー語を教えてくださいました。学生寮には多くの留学生がいて、キッチンシェアしているドイツ、フランス、チェコ、スペイン、ポーランドなど、色々な国の友達と、パーティーをしたりご飯を一緒に食べたりしました。

授業が無いときの過ごし方

ベルゲンでは、常に音楽に触れることができます。アカデミーのすぐ隣にはグリーグホールというコンサートホールがあって、毎週木曜日にベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートが開かれています。毎週聴きに行きましたが、学生料金はなんと約400円。

その他にも街中の教会で毎週コンサートが開か

れ、さらに年に数度、大規模な音楽祭があります。一番盛り上がったのは、5月26日から6月9日にかけて開催された北歐最大の音楽フェスティバル「ベルゲン国際音楽祭2010」。世界中からさまざまなアーティストが招待され、一流の演奏会が開かれました。2週間、毎日毎晩です！

また昨年10月には、ピアノ科の学生全員でウィーン旅行をしました。先生が街中を案内してくださって、学生向けのレッスンを受講したり毎晩コンサートに出かけたり。そして、もちろん観光も！コンサートの後はバーで大騒ぎをしましたが、いつの間にか「ウィーンでたくさん刺激を受けたね」「早くベルゲンに帰ってピアノが弾きたい」と音楽の話に……。旅行から帰った翌日は、全員朝8時前から練習を始めていました。

後輩へのメッセージ

私は日本を離れたことが無かったので、留学する前は期待よりも不安の方が大きかったです。でも新しい出会いがあって、自分にとって大切なものが何かを実感することができました。

留学したいという気持ちが少しでもあるなら、ぜひチャレンジすることをお勧めします。親、先生、友達、国際交流・協力センターの方々など、たくさんの人があなたの力になってくれるはずですよ。Everything is possible, if you want!



札幌校 アフリカと日本との交流

実習と、それを利用した学生の自主的活動

札幌校・総合学習開発専攻・国際理解グループ・国際理解教育研究室では、教育実践科目「教育フィールド研究Ⅳ」(国際理解実習)の一環として、毎年2年生がアフリカの1国を訪問しています。また約10日間の滞在中に、実習に加えて、学生が自分たちで考えたボランティア活動も行ってきました。そのほんの一部を、指導教員の津和子先生と経験者2人のお話で、ご紹介いたします。なお、津和子先生と学生が以前からザンビアを訪れ活動を行ってきたことが、2005年8月のザンビア国立大学と北海道教育大学との交流協定につながったそうです。

「教育フィールド研究Ⅳ」でアフリカに行く 三つの目的

学生がアフリカの国々を実際に訪問する目的は、三つあります。第一に、調査の方法を学ぶことです。現地では小学校を訪問し、子どもたちにインタビューをしたり、授業を観察したりします。そして帰国後に授業記録を分析し、日本の子どもたちに、アフリカの子どもたちの暮らしや日本とのつながりを教えるための教材を作ります。第二に、現地の人々との交流を通じて、異文化への理解を深めることです。具体的には、マーケティングに行ったり、家庭を訪問させていただいたり、学校で授業をさせていただいたり、子どもたちと一緒にサッカーやドッジボールをして遊んだりします。さらに伝統的なダンスを教えるだけでなく、第三に、現地にいる青年海外協力隊の方々やボランティアとやりがいや苦労などを生の声で聴くことです。この研究室の学生は、卒業後に青年海外協力隊員として海外へ行く人も多くいます。

大津 和子先生

札幌校教授、国際交流・協力センター国際協力部門長、附属札幌中学校校長。専門の一つは国際教育協力で、サブサハラ(ザンビア・タンザニア・ウガンダなど)の基礎教育に関する調査研究を行っている。もう一つは国際理解教育(開発教育)の理論研究で、近年は、「日韓中の協働による相互理解のための国際理解教育教材・カリキュラムの開発」にも取り組んでいる。

ザンビア 三年生・古茂田紫乃さん / 二〇〇九年九月の実習に参加

千羽鶴に託した夢を応援する思い

私たちは、「飛んで！ 車いす」の活動のほかに、ザンビアの小学校訪問を利用して、アフリカと日本の子どもたちの触れ合いが実現できないかと考えました。そこで考えたのが、「ははは！千羽鶴プロジェクト」です。札幌校の近くの「あいの里児童会館」で、日本の子どもたちと同じように将来の夢や希望に胸を膨らませているアフリカの子どもたちの愛情を私たちが紹介し、子どもたちと一緒に千羽鶴を折って、ザンビアの小学校でプレゼントしました。また、日本の子どもたちの暮らしを描いた紙芝居を制作して上演しました。アフリカの子どもたちの夢を応援したいという私たちの思いが伝わって、とても喜んでくれたのが嬉しかったです。もちろん帰国後に、私たち五人がザンビアのことを描いたポスターを使って、児童会館で詳しく報告しました。

この活動を通して、どんなに遠く離れていても、みな同じ人間で、相手を理解したい、自分を伝えたい、という気持ちが大切なのだと改めて強く感じました。



私たちが作り方を教えました



全校集会で千羽鶴を贈りました



持っていた千羽鶴と紙芝居



ザンビアでの「飛んで！ 車いす」の活動(左端が古茂田さん)



Reporter 佐藤 あさの(さとう あさの) 札幌校・教員養成課程・基礎学習開発専攻・国語グループ3年 国際交流にはいろいろな形があるのだということが、よくわかりました。私も海外の子どもたちと交流してみたいくなりました。

エチオピア 四年生・谷本知穂さん / 二〇〇八年十二月の実習に参加

エチオピアに飛んで！ 車いす！

私たちは、札幌市に事務所を置くNPO法人「飛んで！ 車いす」の協力を得て、車いすを病院や福祉団体に届ける活動を行いました。日本では使われなくなった車いすを、NPOの方々に教えていただきながら自分たちで整備し、手荷物として飛行機に持ち込みます。車いすだけを送るときと違って、こうすると送料がかかりません。そして、車いすを必要としている開発途上国の方々に贈るのです。これらの国々では、車いすは人手困難な貴重品です。お渡しして喜んでいただけただけで、とても嬉しかったです。これは、先輩たちも行って来た活動ですので、後輩たちにもぜひ続けてもらいたいと思っています。



日本から持っていった画用紙とクレヨンで描きました



エチオピアの主食 インジェラ



宿泊場所近くの女子寮の子どもたちと歌いました



車いすを老人施設の方々に届けたところ(後列右から2人目が谷本さん)

INFORMATION

入学式で黒柳徹子さんが記念講演

4月8日(木)にニトリ文化ホール(旧北海道厚生年金会館、札幌市中央区)で平成22年度の全学統一入学式が行われ、本間謙二学長のかねてからの要望により、女優・司会者・エッセイストでユニセフ国際親善大使を25年以上務める黒柳徹子さんに、記念講演をしていただきました。演題は「私が会った世界の子どもたち」で、赤ちゃんの時の栄養不足で手足が不自由になったタンザニアの子どもや、破傷風で筋肉が硬くなってしまったインドの子どもの交流など、体験に基づいた具体的で支援の必要性が伝わってくるお話でした。

また、ご著書『窓際のトットちゃん』の舞台でもある「トモエ学園」の教育方法や先生方についてのお話もあり、「子どもを信じて一緒に歩んでください」と語りかけられた新入生(学部、大学院、看護教諭特別科)は、熱心に聞き入っていました。



開学60周年記念事業「学生ものづくり・教材開発フェスティバル」を開催

これは、「本学学生の自主性と創造性を喚起し、体験的・創造的・思考的な活動を通して、学生間の交流を図るとともに、本学学生としての資質の向上を図ることを目的として」実施したものです。

開学60周年の昨年度平成22年3月15日(月)に公募が始まり、4月30日(金)に締め切られました。「ものづくり」と「教材開発」の2部門があり、各部門がさらに2つに分れ、いずれも、授業で製(制)作したものや、本学「チャレンジプロジェクト」や学外の公募展で採択されたものは、対象外です。

全キャンパスから作品が寄せられ、厳正な審査により受賞作品が選ばれて、8月6日(金)に札幌校で表彰式が行われました。式では、

実行委員長の眞田雄三理事による各賞の発表後、受賞者から作品の紹介がありました。

受賞作品は、津波のしくみを検証する教材、地域の素材を活用した座卓、段ボールで作った実物大のオートバイ、障がいを持つ子どもたちが直感的に操作できる数学・算数教材、地域の素材を生かした理科教材など、教育大の学生らしさが溢れたもので、出席した役員は皆、感嘆の声をあげていました。学長は、「地域で活躍する人材を育成するために、今後も学生が日々の教育研究活動で培ったことを発表する機会を作っていきたい」と語っています。

※も：ものづくり、教：教材開発

作品名	応募部門	受賞者
◆学長賞		
津波発生実験装置	教(ESD)	釧路校 学部4年 グループTUNAMI 須藤佑輔(ほか5名)
座卓	も(一般)	旭川校 学部4年 荒木透
CB 750 FOUR	も(芸術系)	岩見沢校 学部4年 赤田直哉
◆実行委員長賞		
OCTくんとタッチで学ぼう	教(一般)	札幌校 修士2年 新谷洋介
◆特別賞		
フンから学ぶ函館山哺乳類相	教(一般)	函館校 費分析チーム 修士1年 天池庸介(ほか2名)
放送教材を活用した小学校理科カリキュラムの開発	教(一般)	釧路校 学部3月卒業 石田美穂
シマウマスコープ	教(一般)	釧路校 修士2年 高久全生
集めて調べる沙流川の河原の石ころ	教(一般)	釧路校 学部4年 沙流川探検隊 高橋明奈(ほか7名)
先輩たちが作った！ 新入生のための留学・海外体験ガイド	も(一般)	函館校 Human Mix 代表 学部4年 谷村俊央
サンカク	も(芸術系)	旭川校 学部4年 中村久丹子
まだら蜂	も(芸術系)	岩見沢校 学部3月卒業 船橋清美子
ことのはいろ	も(芸術系)	岩見沢校 学部3月卒業 川畑瞳美



津波発生実験装置

座卓



CB 750 FOUR

ページのあちこちに載っている「らくがきイラスト」は学生のみさんが描いたものです。あなたのイラストもお待ちしています！

学園情報誌 HUE-LANDSCAPE 編集局から

(バックナンバーは <http://www.hokkyodai.ac.jp/public/publicity-06.html> で見ることができます。)

編集後記
■第13号の編集にご協力いただきました学外・学内の皆さま、誠にありがとうございました。今回の特集は「教育大の課外活動」です。第10号から前号まで、実習・研修、講義・演習、研究活動(卒業論文など)と北海道教育大に

おける正規の勉学内容を一通り紹介したもので、今回はそれら以外の、実は学生生活の中でより重要な位置を占めているという人も少なくない、課外活動を取り上げました。キャンパスごとに用語がちまちまなので、便宜的に「部・サークル」を使っています。分類も、

文化系と体育系だけでなく、旭川校のようにボランティアを加えた3分類のキャンパスもあります。教育大ならではのですね。■紙幅の関係でお名前を出すことができませんが、前号まで編集局員を務められた先生方や、学生スタッフの皆さん、お疲れさまでした！

ご意見・ご感想・ご要望を編集局にお寄せください！ メールアドレスは landscape@sap.hokkyodai.ac.jp

保健管理センター発

デートDVとは

あなたは、恋人からひどい言葉を浴びせられたり、叩かれたりしたことはありませんか？もしあったとしたら、それはただのケンカではなくて、デートDVかもしれません。



デートDVを知っていますか？

みなさんは、「デートDV」という言葉を聞いたことがありますか？最近、話題になっている「親密な関係にある若者の間の暴力」のことです。

DVとは、Domestic Violence(ドメスティック・バイオレンス)の略で、本来は結婚している夫婦間の家庭内暴力を意味していました。ところが近年、中高生やみなさんのような大学生の恋人どうしの間でも暴力が頻繁に起こっており、ひどい場合は傷害・殺人事件に至るケースもあることから、「デートDV」として注目されるようになりました。多くは男性から女性への暴力ですが、女性から男性へという場合もあります。

デートDVの具体例

デートDVの内容は、主に次の4つに分類されています(札幌市男女共同参画室作成のリーフレットより。一部改変)。

- ①身体的暴力：殴る、蹴る、つねる、たたく、髪の毛を引っ張る、物を投げつける、身体をおさえつける、首を絞める、など。
- ②性的暴力：キスや性行為を強要する、パルノなどを無理矢理見せる、避妊に協力しない、性行為について他人に話す、など。
- ③経済的暴力：アルバイトをさせたり辞めさせたりする、お金を出させる、借りたお金を返さない、第三者に借金をさせる、など。
- ④精神的・社会的暴力：ののしる(「バカ」など)、身体的特徴をあげつらう、繰り返し批判する(「なんでそんなこともできないんだ」など)、皮肉や嫌味を言う(「そんなことも知らないのか」など)、友達つきあいを制限する、携帯電話の通話履歴やメールを勝手に見る、「別れる」「自殺する」と言って脅す、など。

デートDVの影響

このような暴力を受けると、被害者には様々な影響が出ます。まずごころへの影響としては、気分の落ち込み、自分はダメだと思う、暴力を受けたのは自分のせいだと思ひこむ、死にたくなる、などが挙げられます。

次から次への影響としては、怪我をする、頭痛・吐き気がする、意味もなく心臓がドキドキする、ちょっとした物音に驚く、性感感染症や妊娠・中絶のおそれがある、などです。

さらに、人間関係にも影響が出ます。「他の男とは口をきくな」「飲み会には出るな」などと交際範囲を制限された場合は(左記④に該当)、孤立しがちです。そうすると、恋人に依存するしかなくなります。その結果として、学校・大学にも自由に行けなくなることもあるのです。

被害者はなぜ逃げないのか？

暴力を受け続けた被害者は、「絶対に逃げられないのだ」と無力感を学習してしまっています。また、被害者が「彼の暴力癖を私

が治してあげないといけない」と感じていることも、多々あります。さらに、別れ話を持ち出したとしても、「もう二度としない」と泣いて謝られ、つい許してしまうということが繰り返されて、やはり逃げられなくなってしまうことが少なくありません。

どのように対応すればいいの？

まず、これを読んで「ひよっとして自分はデートDVを受けているかもしれない」と思った人は、すぐに親・友人・教職員・保健管理センターなどに相談して下さい。

相談された人は、「束縛は愛されている証拠だよ」などと絶対に言わないで下さい。たとえ恋愛関係にあっても、相手の人格を否定したり、友人関係を制限したり、性行為を強要したりすることは決して許されないことだと、はっきり言ってあげて下さい。

深刻な暴力が起きている時には、警察に連絡することも必要になります。学生だけで解決せずに、必ず近くの教職員や保健管理センターに相談して、解決策と一緒に模索するようにして下さい。

(保健管理センター・カウンセラー・三上 謙一)

